

北海道医師会 令和7年度 医療・介護・福祉に係わる多職種連携研修会

多職種連携はもう古い ～新しいステージへ～



👉 今日のスライド

2025年10月30日（木）18:30～20:00
Zoom ウェビナーによるWeb 開催



おい そ かい
医療法人 財 団

老蘇会 静明館診療所

医師 大友 宣

sen-o@nifty.com

今日の結論

- 多職種連携の次はヘンテコ 1 択
- バーナードの 3 要素
- ゴールデン・サークルは 3 つの輪
- マシュマロスタディーから最強チームは 3 要素
- 地域づくりに 4 つのラララララ
- 文化づくりの 3 つのカベ



私と多職種連携

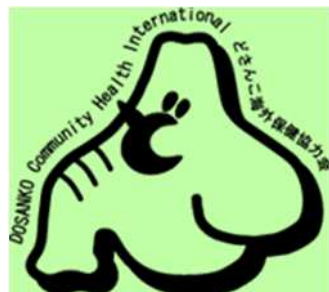
開拓者たれ

自己紹介



- 北海道出身
- 札幌新川高校卒
 - 高校は卓球部
- 信州大学理学部卒
 - 山登りの同好会所属
 - 思誠寮
- 北海道大学医学部卒
 - フラテ山の会

- 聖隷三方原病院（浜松）
- 地域医療振興協会（横須賀、へき地支援）
- 衣笠病院（横須賀）
- 静明館診療所（札幌）
- 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)理事
- どさんこ海外保健協力会 理事



医療法人財団老蘇会 静明館診療所

- 「いつもをいつまでも」をキャッチフレーズに札幌市中央区・西区を中心に在宅ケアを提供している。
 - 静明館診療所（常勤医師4名）
 - 静明館訪問看護ステーションののはな
 - 静明館訪問看護ステーションののはな そらいろサテライト
 - 小規模多機能介護つるかめ
 - 老蘇訪問介護事業所
 - サービス付き高齢者向け住宅あいので
 - 静明館食堂いつもの
 - 地域交流空間ひだまり
 - 地域連携部むすびめ

2015～2024年度の看取り

	看取り数	在宅看取り
2015年度	72	35 (49%)
2016年度	76	59 (78%)
2017年度	79	50 (63%)
2018年度	73	51 (70%)
2019年度	82	60 (73%)
2020年度	101	82 (81%)
2021年度	149	125(84%)
2022年度	161	135(84%)
2023年度	126	100(79%)
2024年度	115	86(74%)

神津島診療所

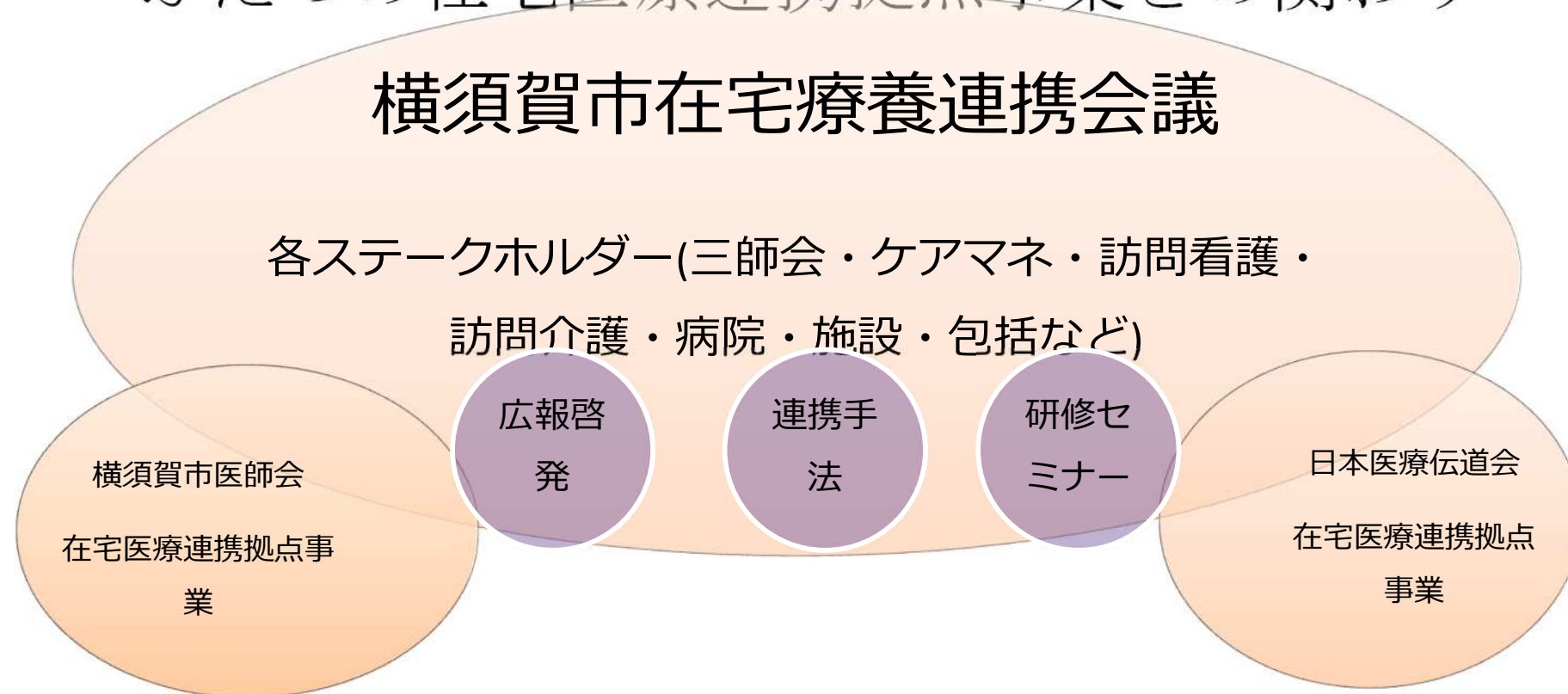




横須賀

重点化分	1,010百万元
復旧・復興分	1,048百万元

横須賀市在宅療養連携会議と ふたつの在宅医療連携拠点事業との関わり



平成23年度から横須賀市は在宅療養連携会議を立ちあげて医療と福祉の連携事業を行っていた。会議では3つのワーキンググループに分かれ事業を企画し、全体会議で承認した。平成24年度日本医療伝道会も横須賀市医師会も在宅医療連携拠点事業に採択された。三者で集まり打ち合わせ開始し月一回ミーティングをもった。横須賀市の在宅療養連携会議を核にして事業を行う、三者共同で事業を行なっていくことを確認した。
市役所、市医師会、民間社会福祉法人のコラボレーション

『在宅療養推進 よこすかエチケット集』

在宅療養連携推進

よこすかエチケット集



発行 横 須 賀 市

企画 横須賀市在宅療養連携会議

あと292日
札幌で飲み会するべ

札幌



平成26年度 参加医療機関(10か所)

平成27年度 参加医療機関(5か所)

【北海道】
医療法人財団老蘇会
静明館診療所

【北海道】
社会医療法人恵和会
西岡病院

【新潟県】
南魚沼市立ゆきぐに大和病院

【岩手県】
岩手県立二戸病院

【長野】
諏訪赤十字病院

【群馬県】
公立富岡総合病院

【福井県】
オレンジホームケアクリニック

【東京都】
地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

【岐阜県】
独立行政法人国立病院機構
長良医療センター

【東京都】
独立行政法人
国立病院機構東京都医療セン
ター

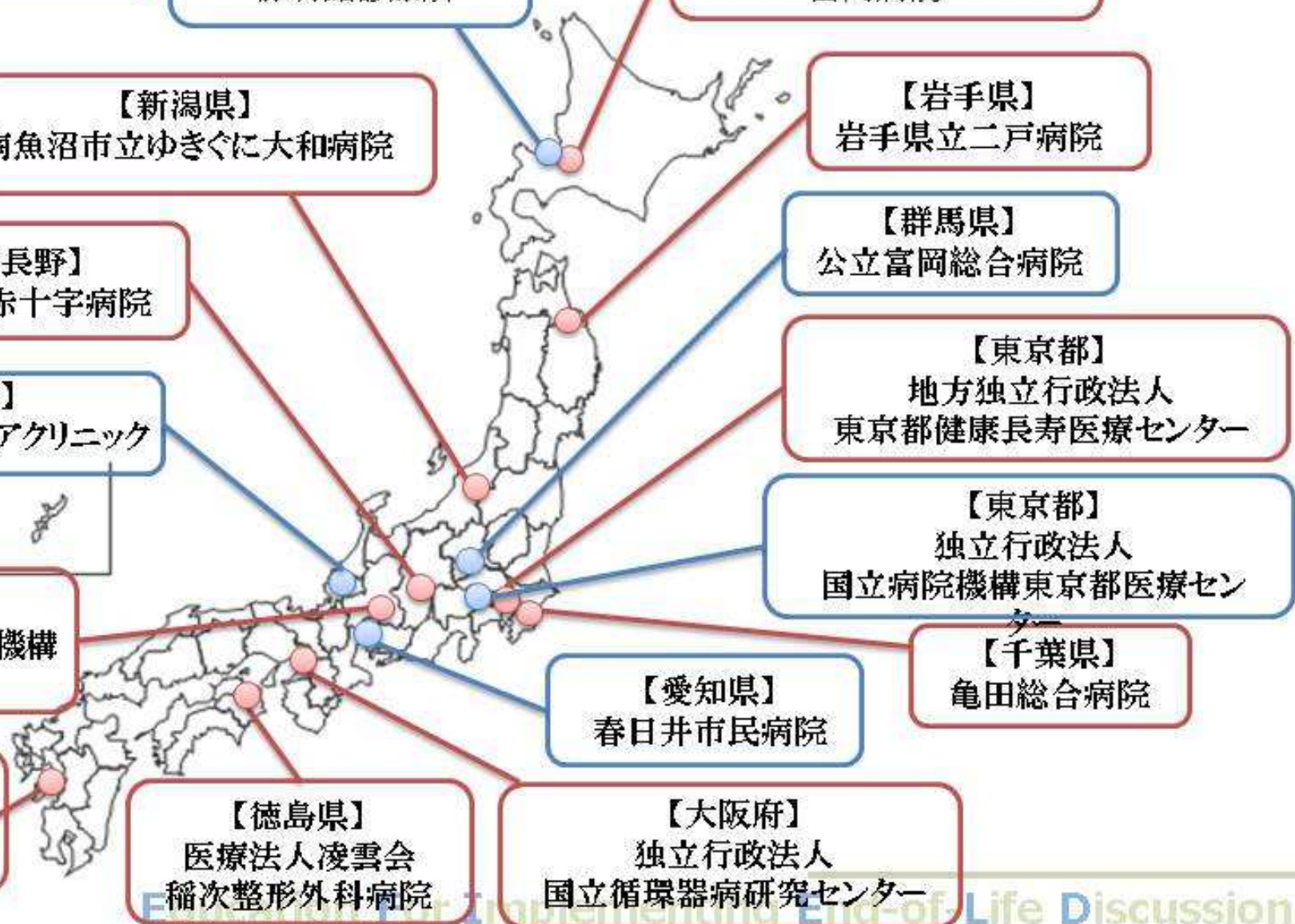
【熊本県】
社会医療法人芳和会
くわみず病院

【愛知県】
春日井市民病院

【千葉県】
亀田総合病院

【徳島県】
医療法人凌雲会
稲次整形外科病院

【大阪府】
独立行政法人
国立循環器病研究センター



知って納得! ～在宅医療と介護の道案内～
家で過ごす療養生活

いつでも、どこでも、だれでも
人生の最期まで安心して暮らせる、在宅療養生活を考える。

**参加
無料**



日時 2016年9月22日 木・祝 (秋分の日) 13:00~17:00

場所 札幌市医師会館5F 札幌市中央区大通西19丁目
(地下鉄西18丁目駅1番出口徒歩1分)

★駐車場はございません、公共交通機関をご利用ください。★事前申し込みは不要です、当日会場へお越しください。
★大田区庁舎でお越しの方は事前にご予約ください。



三二課演食

1	<はじめる>在宅医療と介護の道案内	13:30～14:00
2	<つづける>在宅医療と介護の多職種連携	14:30～15:00
3	<劇場まで導く>人生の最終段階の在宅医療と介護	15:30～16:00

ブース表示

大ホール	在宅医療と介護の道案内
東ホール	在宅医療と介護のサービス
西ホール	在宅医療と介護の機器

相談コーナー 在地療養に関する疑問や相談に専門の相談員がお応えします。お気軽にご相談ください。

不過，他還擔心地帶入，想試試看。所以，他內裏有一個醫生本意，他覺得，

主 催／北海道在宅医療推進フォーラム実行委員会

財 團 / 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

其 他 / 一般社団法人 全国古電機具文藝財団所蔵協会、札幌市古電機具協会、北海道訪問看護ステーション連絡協会、公益財団法人 古電機具協会、公益財団法人 古電機具協会、公益財団法人 古電機具協会

[illegible]

第7回北海道在宅医療推進フォーラム実行委員会事務局 ☎011-685-3333 <受付時間> 平日9:00~17:00
〒060-0808 札幌市中央区南一条西五丁目5番1号 道庁4F 総合政策課 福祉・高齢政策課 福祉・高齢政策課 福祉・高齢政策課
E-mail: 0116853333@hokkaido.go.jp

日本在宅医療連合学会 第1回地域フォーラム

在宅医療! ゴチャまぜ!

どう
DO! だべ! サ!

日時：2019年9月14日(土)、15日(日)

会場：札幌市教育文化会館 (札幌市中央区北1条西13丁目)

主 催：日本在宅医療連合学会

共催(予定)：一社全国在宅療養支援診療所連絡会、公財)在宅医療助成 勇美記念財団
北海道訪問看護ステーション連絡協議会、北海道地域医療研究会
北海道在宅医療推進フォーラム、日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部
連絡会の連絡会、札幌市在宅医療協議会
医療者・介護者・福祉者のためのケア・カフェ®、飲みこみ安心ネット、札幌

大会長 医療法人財団老蘇会 静明館診療所 大友宣

第10回北海道在宅医療推進フォーラム
公開市民講座

市民が知りたい**在宅医療のギモン**
に札幌市内のその道のエキスパートたちがお答えします

2019年9月15日(日) 13:30~16:00

札幌市教育文化会館・大ホール (札幌市中央区北1条西13丁目)

参加無料、どなたでもご参加ください

在宅医療を始めるには？

抗がん剤治療をやっていたら在宅医療は受けられない？

がんになっても最期まで自宅で過ごせる？

老老介護、認知介護、独居…それでも最期まで家で暮らせる？

施設は本当に終の住処になるの？

超高齢者が自宅で急変したら救急車を呼ぶ？

在宅医療と災害

胆振東部地震における在宅医療現場での
対応状況調査報告書

令和元年 9 月

札幌市在宅医療協議会

- 胆振東部地震の際、北海道全域ブラックアウトとなった。
- 在宅医療では在宅人工呼吸器患者、在宅酸素患者、吸引使用の患者の対応など行った。

在宅医療と新型コロナウイルス感染症



- 在宅でのコロナ対策動画
(<https://www.youtube.com/playlist?list=PLRrcFJ6gJl8m2zsMAQqxyU9QzZdbpgCOa>)
- 在宅医療における感染対策
- 高齢者施設のクラスター対策

日本アドバンス・ケア・プランニング研究会 第7回年次大会

×

第11回 北海道在宅医療推進フォーラム

人生会議 解体新書

日時：2022年9月10日

WEB開催

大会長：医療法人財団老蘇会 静明館診療所 矢友宣

同時開催：日本在宅医療連合学会北海道地方会

全国在宅療養支援医協会北海道ブロック

第8回 日本在宅医療連合学会大会

The 8th Japanese association for home care medicine

在宅医療

ラララ
ラララ

～パラダイムシフトをパラダイムシフトする次世代の在宅医療～

会期 2026年 7月4日(土)・5日(日)

会場 札幌コンベンションセンター

大会長 大友 宣 (北海道医療大学名誉教授)



A group of five diverse professionals (three women and two men) are standing against a plain grey wall. They are all smiling and have their arms crossed. From left to right: a woman with long dark hair wearing a dark blue blazer and light grey pants; a man with a beard and glasses wearing a red and blue plaid shirt and dark blue pants; a woman with dark hair pulled back wearing a white short-sleeved shirt and dark blue pants; a man with short dark hair wearing a maroon long-sleeved shirt and grey pants; and a woman with curly dark hair wearing a green long-sleeved shirt and a dark blue skirt.

多職種連携とは

多職種連携とは？

在宅医療バイブル第2版 日本医事新報社

- わが国で在宅医療を実践するうえで多職種協働（多職種連携）は不可欠である。
- このような多方面からのアプローチが提供されるだけでは、単に「多職種による在宅サービスが導入された」にすぎず、「在宅医療における多職種協働がなされている」とは言えない。
- 各々の専門職がケア方針を十分に共有し、統合された臨床情報のもとで協調して相互補完的な役割を果たす、真の「在宅医療における多職種協働」が求められる。



多職種連携とは

在宅医療治し支える医療の概念と実践 中央法規

多職種連携、多職種協働、チーム医療の定義

多職種連携 患者や地域の問題を抽出し、その共通の問題を解決すべく、それぞれの専門職が多方面からアプローチすること

多職種協働 異なる専門性を持った職種が集まり、共有した目標に向けて共に働くこと

チーム医療 医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつもお互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること

在宅医療

治し支える医療の概念と実践

監修 | 横倉義武 大島伸一 辻哲夫 新田國夫

編集 | 蘆野吉和 太田秀樹



「治す医療」から

「治し支える医療」へ

社会の変化に伴い、求められる医療の姿も変わる。
疾患の治療だけでなく、患者のLIFE（生命・生活・人生）に寄り添う
「在宅医療」の概念を明らかにし、体系的にまとめた本邦初のテキスト 中央法規

多職種連携とは

在宅医療たんぽぽ先生の実践！多職種連携金芳堂

在宅医療のバージョンアップ

Ver.1.0	家に帰りたい人は帰れる
Ver.2.0	多職種連携ができています
Ver.3.0	地域づくりに取り組む
Ver.4.0	文化を変える



連携とは

新明解国語辞典第7版

- 目的を同じくするもの同士が、連絡し協力しあって何かをすること。「一を保つ」

多職種連携を超えるものはないか

- 単に連絡し協力するだけでない何か
- 単に多方面からのサービスが入るだけでない何か
- 単に問題を解決するためだけでない何か
- 多職種連携は全体の一部である = 多職種連携を目的化しない
- 医療と介護も全体の一部である = 医療と介護を目的化しない

多職種連携を超えるものは何か

- 共通の目的をもった何か
- 共通の情報を持っている何か
- 地域をつくりあげる何か
- 文化をつくりあげる何か

多職種連携の次は 「チームをつくること」が必要

地域包括ケアシステムの深化 integrated care理論を用いたチェンジマネジメント 中央法規

1. Linkageレベルの会議
2. Coordination（調整）レベルの会議
3. Full integration（完全統合）レベルの会議

多職種連携の次は「地域づくり」 という「ヘンテコ」な活動が必要

- 在宅医療は診療だけやっていけばよいのではない
- 在宅ケアも介護だけやっていけばよいのではない
- 診療や介護のために多職種連携することは必要ではあるが不十分である
- 地域づくりというヘンテコな活動が必要
- https://www.seimeikan.or.jp/henko_archive/

老蘇会は業界のパイオニアとして
“ヘンテコな取り組み”
を行っています。

🔍 カテゴリー

すべて いつものごはん 講演会
研修会 動画 イベント
その他



災害に強いまちを作る！
実践机上訓練
～「震度5とBCP」を学ぶ～
10月18日（土）

10月 中央区在宅ケア連...

研修会

10月の中央区在宅ケア№2は10月18日（土）14:00～16:30「災害に強いまちを作る！実践机上訓練」現地開催（札幌医師会館5階大ホール）BCPを事業所ごとの予定にとどまらず、地域連携に…



多職種「薬」連携の強化書
2025年10月14日（火）
19:00～20:30 参加無料
ハイブリッド開催（オンライン・会場あり）
札幌市医師会館5階大ホール

10月 中央区在宅ケア連...

研修会

10月の中央区在宅ケア連絡会は2回あります。№1 10月14日（火）19:00～20:30「多職種「薬」連携の強化書」シンポジウム 現地とオンラインのハイブリッド開催 在…



シャボン玉と輪投げ

シャボン玉と輪投げ

イベント

毎年夏に小さな花火とシャボン玉を楽しむ会をしています。今年は「シャボン玉と輪投げ」を楽しむ会でした。程よい暑さで気温も心地よい夕方。静明館の玄関先でシャボン玉を飛ばすと、子供のころの気持ちを…



つるかめ防災訓練を実施しました！

つるかめ防災訓練を実施し...

イベント

8月21日（木）につるかめの防災訓練を実施しました！2階で火事が発生したことを想定して外へ避難しました。訓練を実施する際には事前の画



静明館ハワイになる

静明館 今年もハワイにな...

イベント

昨年に引き続き、フラダンスサークル「リ・ノラ」さんに来ていただきフラダンスを楽しみました！「リ・ノラ」さんは毎年20周年がまです。楽



「班食嚥下障害」について～スクリーニングの初歩～

講義形式
日時：2025年8月18日（月）
19:00～20:30 参加無料
開催：札幌市医師会館5階大ホール

8月 札幌市中央区在宅ケ...

研修会

8月の中央区在宅ケア連絡会のお知らせ 8月18日（月）19:00～「班食嚥下障害」について～スクリーニングの初歩～講義形式で対面とオンラインのハイ

ここからのお話

- 組織・チームづくり
- SOS 『「（現場）を越境する現場」
を越境する現場』を越境・・・
- 地域づくりには4つの㊦㊦㊦㊦㊦が必要



組織・チーム作り

多職種連携の次は 「チームをつくること」が必要

- 組織の古典的三要素
- マシュマロスタディーからみる最強の
チーム三要素

組織論 = うまく機能する チームをつくる



- チェスター・アーヴィング・バーナード
 - (1886-1961) アメリカの電話会社の社長/経営学者
- 組織とは
 - 「意識的に調整された2人またはそれ以上の人々の活動や諸力のシステム」
- 組織が成立する要素≡チーム医療≡多職種連携
 - 共通目的（組織目的）
 - 協働意志（貢献意欲）
 - コミュニケーション

共通目的

- 目標をチームで共有する

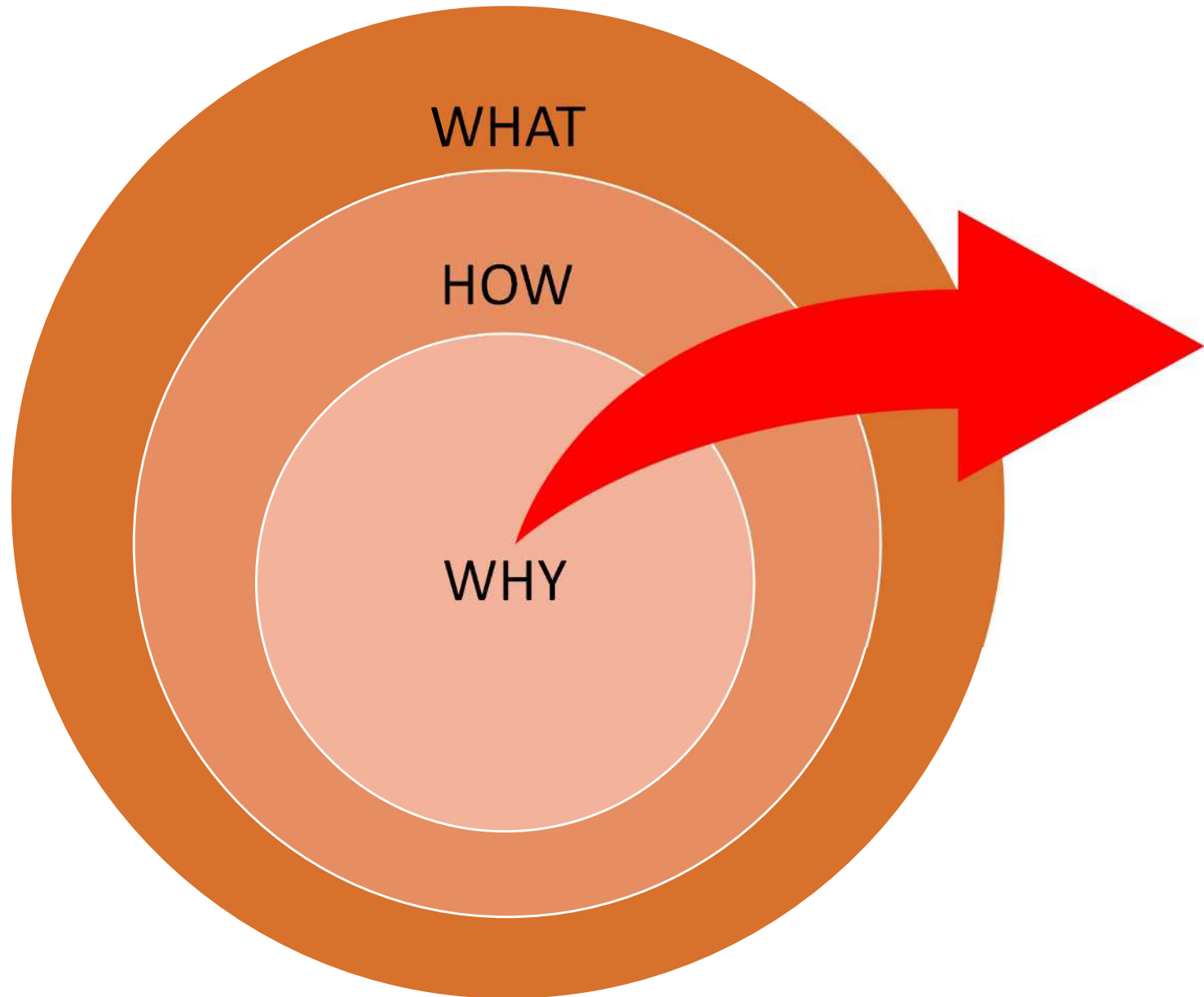
- 訪問診療、訪問看護、ケアマネジャー、ヘルパー、家族



- 本人、家族と話し合いながら、話し合ったことを共有する
- 共通目的を見失ったらカンファレンス

サイモン・シネックのゴールデンサークル

<https://digitalcast.jp/v/13255/>



アップルのゴールデンサークル

「だから僕たちは組織を変えていける」 斉藤徹著. クロスメディア・パブリッシング、東京、2021 p144

WHY

- 世界を変えるという信念に基づき「違う考え方」の価値を信じています。

HOW

- 私たちが世界を変える手は、美しくデザインされ、簡単に使えて親しみやすい製品です。

WHAT

- こうして生まれた素晴らしいコンピュータがMacなのです。

札幌市の在宅医療計画のゴールデンサークル

WHY

- 年齢や疾病・障がいによらず、すべての市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる

HOW

- 退院時、日常、急変時、看取り時の多職種連携の体制整備を、積極的な在宅医療機関と連携拠点により支援する

WHAT

- 人材育成
- グループ診療体制
- 市民向け情報提供
- 多職種連携
- 相談窓口

問題解決

「トヨタの問題解決」より

発生型問題解決

- 現在起きている問題を解決



設定型問題解決

- 自分で新たな「あるべき姿」を設定して解決



ビジョン指向型問題解決

- 長期的な視野から問題を解決

発生型問題解決

現在起きている問題を解決



施設、在宅高齢者の救急搬送



へき地における医療資源の不足

設定型問題解決

自分で新たな「あるべき姿」を設定して解決

多職種連携

アドバンス・ケア・プランニング

在宅ケアの地域BCP

都市から地方へのヘルプシステム

ビジョン指向型問題解決

長期的な視野から問題を解決

プロフェッショナルオートノミー

北海道の在宅医療ビジョン

住みたいところに住み続けられる地域

連携を超えた規範的統合

協働意志

- 誘引 =

協働してチームから得る価値
> チームへの貢献

- 意欲

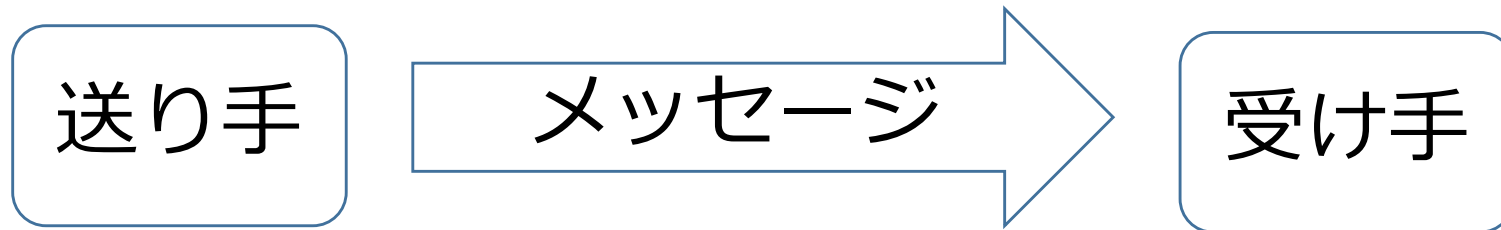
- 「金銭的」「物的」に損しないことは大事
- 「社会的」に意味があること
- 「心理的」にやってよかったとか楽しいとか

協働意志

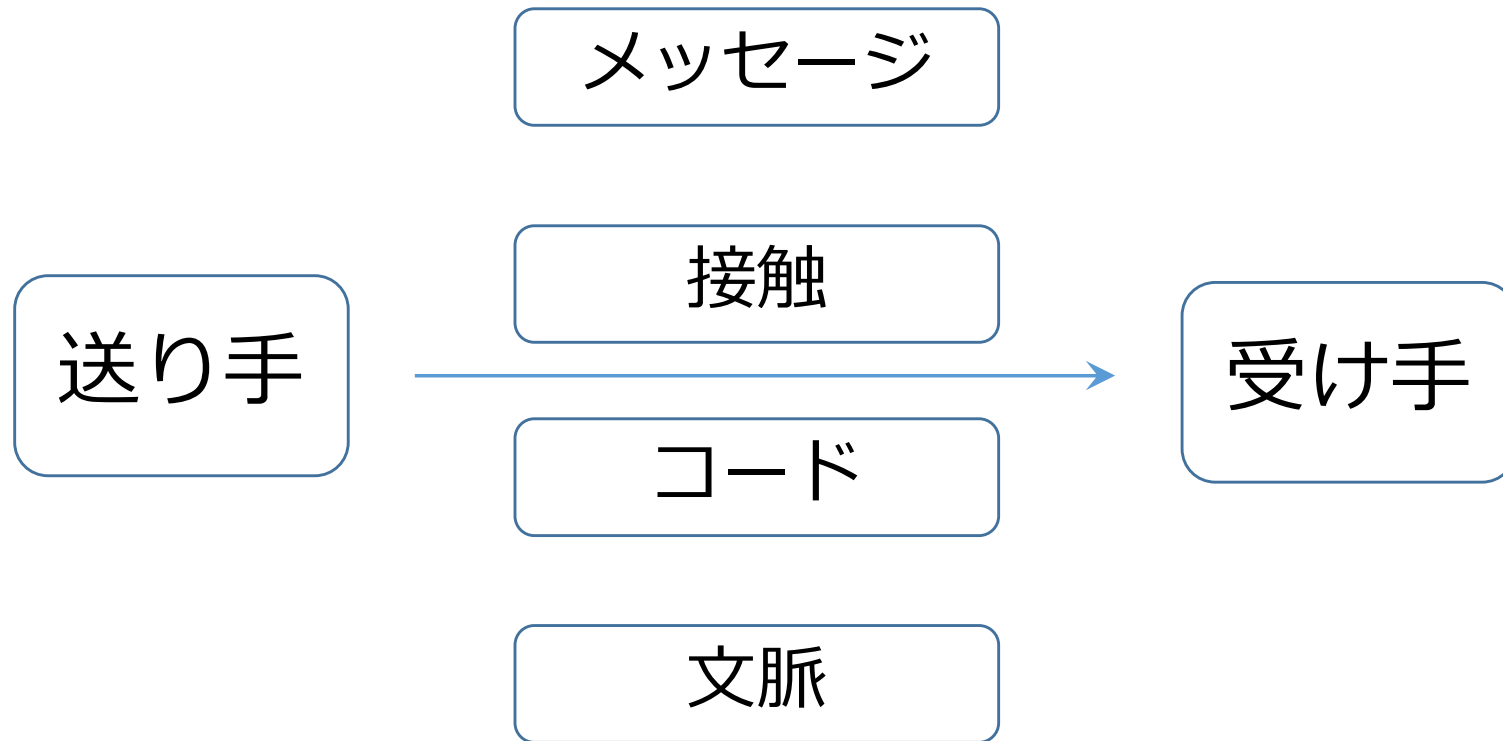
- 個々のケースにおいては、多職種連携に際して、他の職種の報酬制度についてある程度知っていなければ、協働意志が阻害されやすくなる
- 地域全体においては、各職能団体の利害に関して理解できなければ、協力を得ることは難しくなる

コミュニケーション

素朴なコミュニケーションのモデル



ロマンヤコブソンのコミュニケーションモデル



メッセージ

- コミュニケーションの内容
 - 書いてあること
 - 言ったこと
-
- 簡潔で誤解のない文章にするように注意

接触=

どのような手段でコミュニケーションをとっているか完璧なものはない。
最適なものを組み合わせ

- 対面
 - 表情をみながら、細かなニュアンスを伝えることが可能、記録なし
- 電話
 - 表情は分からない、口調はわかる、記録なし
- 手紙
 - 記録が残り確実、即応困難
- ファックス
 - 記録が残る、すぐ見える、誤送信がある
- 電子メール
- クラウド型システム
 - 使わない事業所もある

コード

=送り手と受け手とに共通して持っている言葉

- 医療のコード（例）

- 「〇〇さんはネツパツしてサチュレーションが低くてシーアールピーが高いから肺炎だと思う。マッシュウでコウセイザイをおとそう」

- 介護のコード（例）

- 「セイカツじゃダメだからシнтаイに変更してもらわないと・・・サセキからケアマネに伝わるようにしといて」

コード

= 送り手と受け手とに共通して持っている言葉

1st NAIL&eyelash 大通店さんの宣伝

新規&自店オフ無料★流行トレンド定額、持ち込みデザインが人気★美フォルム、持ち重視★【合格率18%まつげの達人】認定ベテランアイデザイナーによる似合わせパーマ、アイブロウ、LEDエクステ、フラットラッシュおまかせください★

BE KUWAというクワガタ雑誌の紹介

今回も皆様の度肝を抜く？厳選された個体のオンパレード！今年の更新種の中では、とにかくスマトラヒラタ、タランドウスオオツヤ、アンタエウスオオ、スペキオススホソアカが強い！更新内訳（亜種含）は、ホソアカ属16種、ノコギリ属11種、コクワ系7種、ヒラタ系7種、ツヤ属6種、ミヤマ属13種といういつもの面々に加え、マルバネ属が7種も来ております。

文脈（コンテクスト）

= 背景、状況、境遇

- 同じ言葉でも送り手と受け手の関係や、話している前後関係、社会的環境によって意味が違う
 - 「このベッド高すぎますね」
 - 「このままじゃ大変だよね」
 - 「いまのところこのままで」
-
- 在宅では療養者や家族の文脈を理解しやすい

犬の散歩を
禁止します。



犬の散歩を
禁止します。



横須賀市立
衣笠小学校



ごみを捨てると法律により
処罰されます。

横 須 賀 市



最強チームをつくる方法



マシュマロスタディ

- 下記のものを用いてできるだけ高い構造物をつくる
 - ゆでていないスパゲッティ20本
 - 90cmのセロテープ
 - 90cmの糸
 - マシュマロ1個
- ビジネススクール学生チーム VS 幼稚園児チーム
- 数十回繰り返して・・・
- ビジネススクール学生チーム25cm 幼稚園児チーム66cm

最強チームを
作る方法

安全な環境

弱さの開示

共通の目標

チームに悪影響
を与える人間の
3つのタイプ
=腐ったリンゴ

性格が悪い人

(攻撃的・反抗的)

怠け者

(労力を出し惜しむ)

周りを暗くする人

(愚痴や文句ばかり言っている)

チームのパフォーマンスを決めるもの

- チームに生産性を落とす人はチームの安全性を低めている
- それを中和するのは、「ここは安全な場所だ。そして私たちはつながっている」というメッセージを伝えるしぐさや態度（帰属シグナル）

チームのパフォーマンスは 5つの計測可能な要素の影響を受ける

チームの全員が話し、話す量もほぼ同じで、それぞれの1回の発言は短い

メンバー間のアイコンタクトが盛んで、会話や伝え方にエネルギーが感じられる

リーダーだけに話すのではなく、メンバー同士で直接コミュニケーションを取る

メンバー間で個人的な雑談がある

メンバーが定期的にチームを離れ、外の環境に触れ、戻ってきたときに新しい情報を他のメンバーと共有する

安全な環境をつくる

聞きすぎるほど聞く

早い段階で自分の弱さを認める（特にリーダーはこれが重要）

使用者を抱きしめる
（悪いニュースを伝える人を大事にする）

未来の約束をする

メンバー選びは慎重すぎるほど慎重に

腐ったリンゴを取り除く

安全で、衝突がたくさん起こる場所をつくる

すべての人に発言の機会を与える

ゴミを拾う

第一印象の効果を最大化する

「サンドウィッチフィードバック」
（PNP）を避ける

楽しむ

弱さを共有する

まずリーダーが弱さを見せる（1回だけでなく何回も見せる）

メンバーに期待されていることをしつこいぐらい伝える

ネガティブなフィードバックは直接会って伝える

新しいチームをつくる時は、2つのタイミングを重視する（最初に弱さをみせる。最初の意見の衝突）

トランポリンのように聞く（その人と話せば話すほど、相手は高く跳べる）

「価値あることを言いたい」という衝動を抑える

率直な意見交換のできる場を確立する

率直な意見と個人攻撃は違う

気まずい瞬間を大切にする（感情が傷つくこと、自身を失うことを繰り返し強くなる）

協力関係を強調する言葉を選ぶ

仕事の評価（厳しいこともあり）と能力開発（相手の長所を見つけて伸ばす）を明確に区別する

「フラッシュ・メンタリング」（短い時間だけのメンタリング）を活用する

ときどきリーダーが姿を消す

共通の目標をもつ

優先順位をはっきりさせる

「習熟」が必要な分野と、
「創造性」が必要な分野
を見きわめる

キャッチフレーズを活用
する

本当に大切なことを計測
する

人工物を活用する（おい
てあるものはチームの象
徴）

メンバーの指針となる行
動にスポットライトを当
てる（お手本にする）



System of Systems(SoS) 『「(現場) を越境する 現場」を越境する現場』 を越境・・・

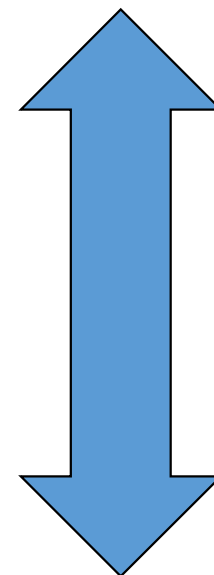
在宅医療連携にはいろいろなレベルがある

- 国レベル
 - 全体の制度設計
- 都道府県レベル
 - 地域間格差の解消
- 市町村地域レベル
 - 在宅療養連携会議
 - 地域の在宅医療連携の仕組みやルールづくり
 - 多職種合同研修会
 - 学習会の企画
 - 住民への啓発
- 連絡調整レベル
 - 各ステークホルダーの意見のとりまとめ
 - 各ステークホルダー間の調整
 - 情報共有の仕組みづくり
- 現場レベル
 - アウトリーチ
 - 地域に足りない医療資源の開拓
 - 現場のアイデアを全体に共有する
 - 学習会の講師

マクローミクロ在宅医療連携

- 国レベル
- 都道府県レベル
- 市町村地域
- 連絡調整レベル
- 現場レベル

マクロな在宅医療連携



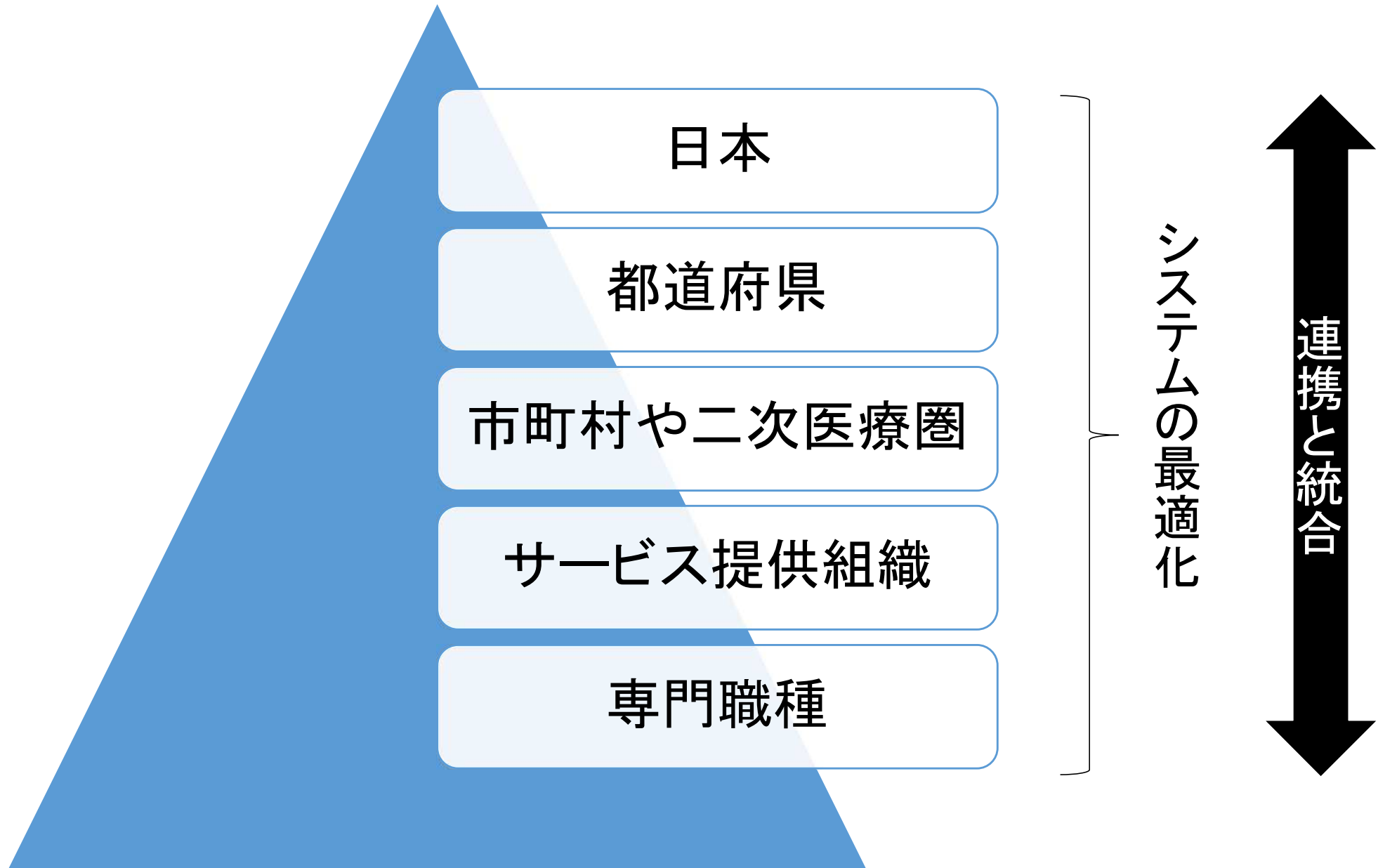
ミクロな在宅医療連携

正しい道はどっち？

- マクロ⇒ミクロ
 - 市町村中心から？
 - ルールづくりや調整から？
- ミクロ⇒マクロ
 - 現場中心から？
 - 実行やアイデアから？
- 一番いいのは、「どっちも」でしょう
- SoS (System of Systems) といいます

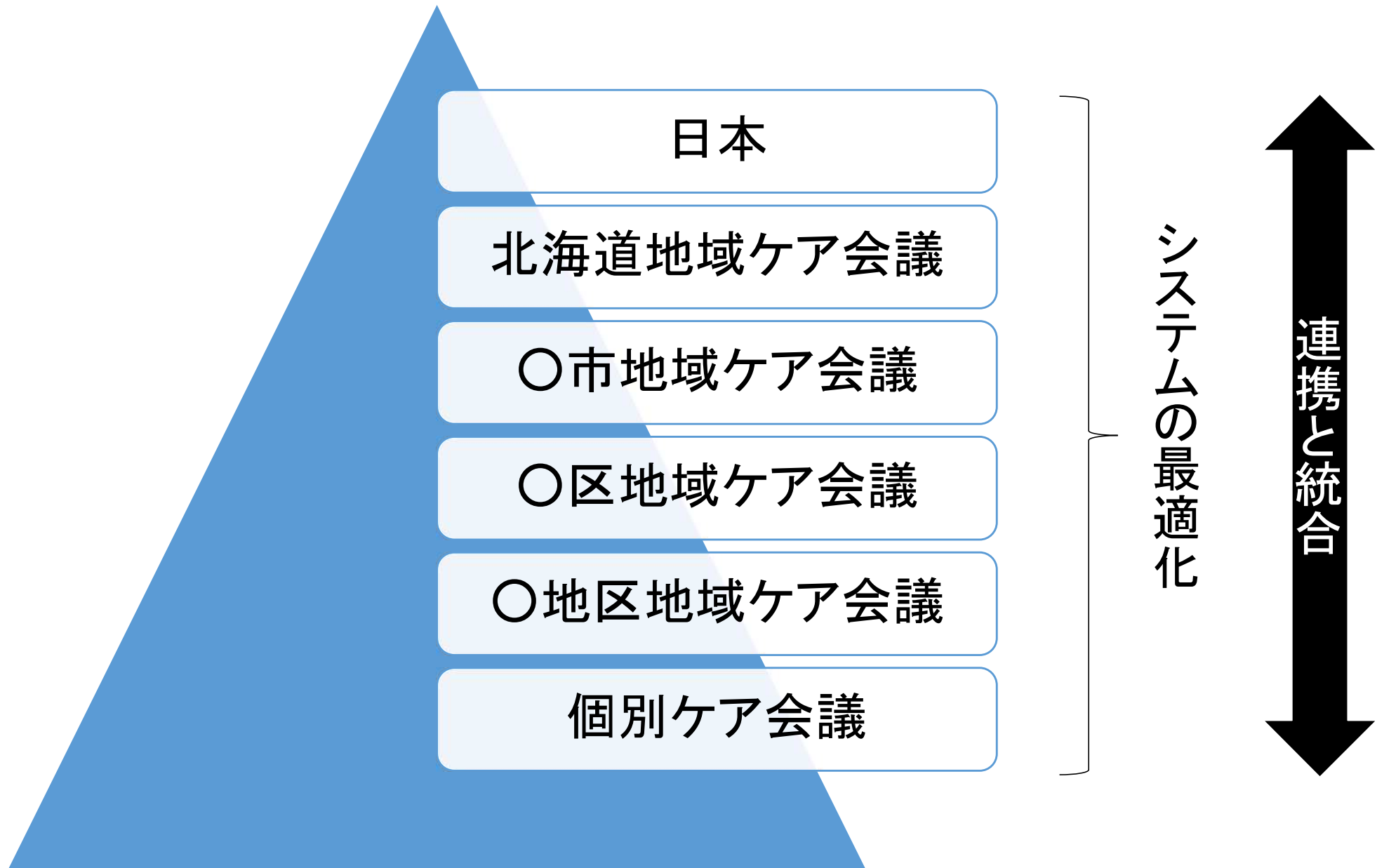
System of systems

地域包括ケアシステムの深化 筒井孝子 中央法規

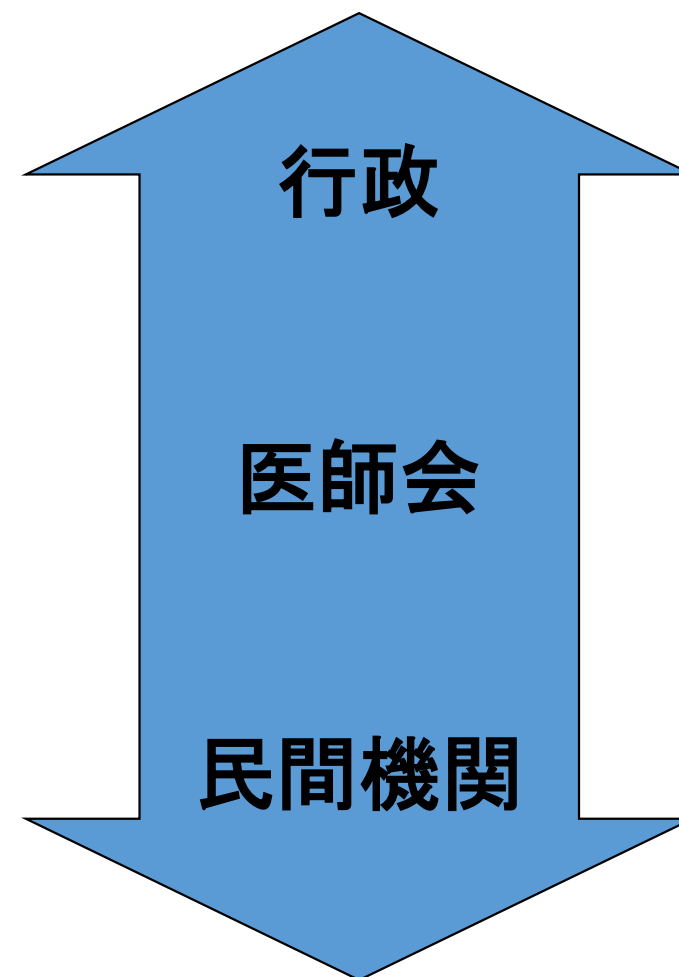


System of systems

地域包括ケアシステムの深化 筒井孝子 中央法規



- 住民啓蒙
- 在宅療養連携会議
- 多職種合同研修会
- 調整機能
- 24時間体制の強化
- 情報共有システム
- アウトリーチ・窓口機能
- 実行機能



現場を越境する現場を越境する現場 私の場合

- 現場1: 診療現場
- 現場2: 診療所内
- 現場3: 他事業所との連携
- 現場4: 近隣の在宅ケア連携
- 現場5: 中央区の在宅ケア連携
- 現場6: 札幌市の在宅ケア連携
- 現場7: 北海道の在宅ケアシステム
- 現場8: 日本の在宅ケアシステム
- 現場9: 世界の在宅ケアシステム
- 現場10: 宇宙の在宅ケアシステム

地域づくりには 4 つの
①②③④⑤が必要



地域づくりにおける4つの㊦㊦㊦㊦㊦



A woman with long dark hair is wearing elaborate Day of the Dead (Día de los Muertos) makeup. Her face is painted white, with black eye sockets, a black nose, and a black mouth with orange and red details. She has orange and black designs on her cheeks. She is wearing a large, ornate headpiece made of red and orange roses, black feathers, and a small black butterfly. She is also wearing a red garment with colorful floral patterns. The background is a rustic brick wall.

文化づくり

文化づくりのために 地域で取り組めること

1. 文化づくりが重要だと感じた神津島村の体験
2. 文化づくりにおける3つの壁
3. ウォール・病院人
 - 病院の医師への教育とフィードバック
 - 病院での出前在宅医療講座
4. ウォール・患者家族
 - まちかど講座
 - 広報誌
 - 良い看取り
5. ウォール・在宅人
 - 同業種の壁がもっとも高い

私の在宅医療体験

神津島、横須賀、札幌

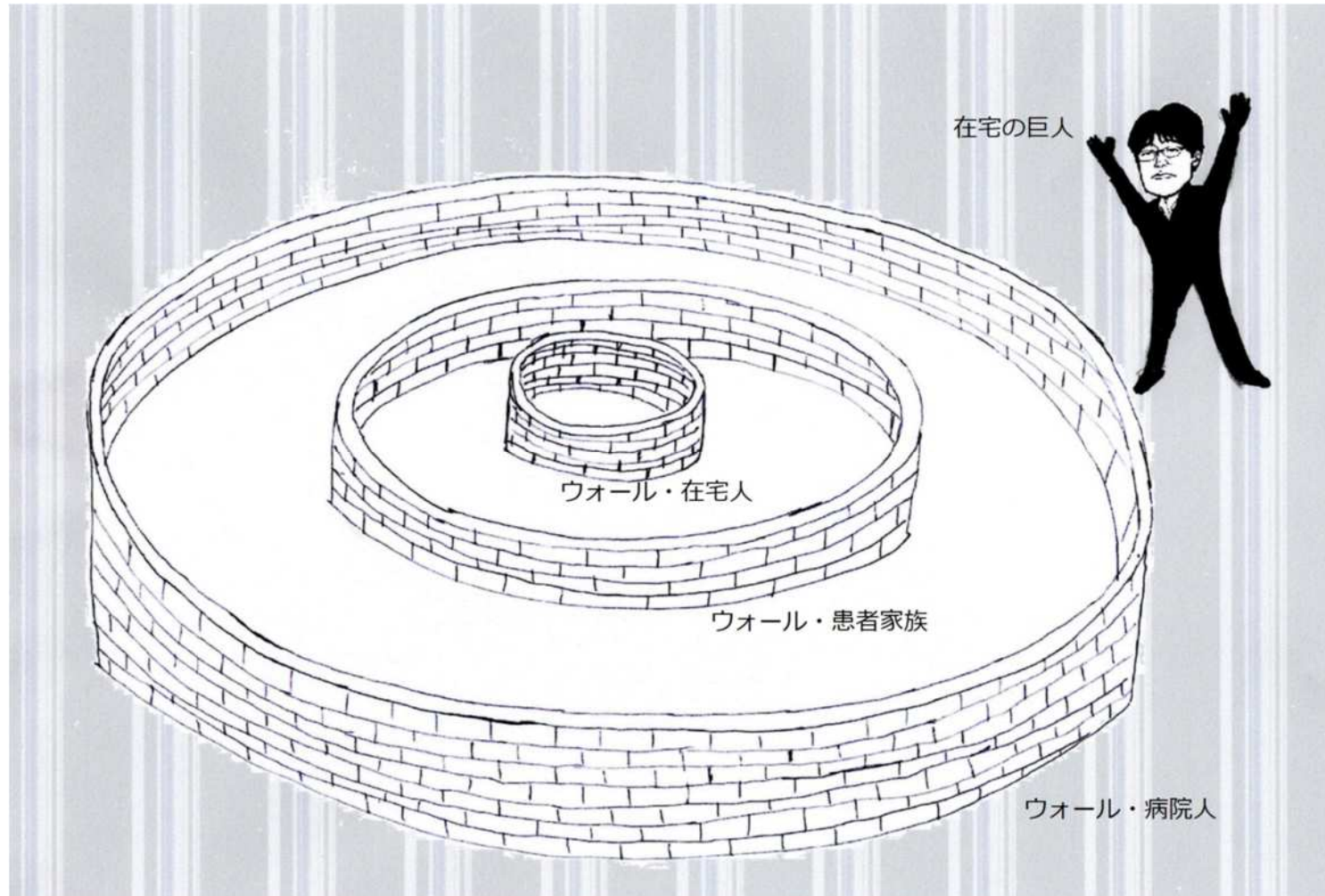
場所	神津島村	横須賀市	札幌市
時期	2005年	2006～2015	2015～
職場	神津島村診療所	衣笠病院／ 湘南国際村クリニック	静明館診療所
体制	2人常勤医	2人常勤医	3人常勤医
人口	約2000人	約40万人	約200万人
自宅看取り率 (2014)	54.8% (当時(は市町村で 最多)	22.9% (当時(は20万人以 上の都市で最多)	13.3% (政令指定都市平 均(は17.8%)

神津島診療所

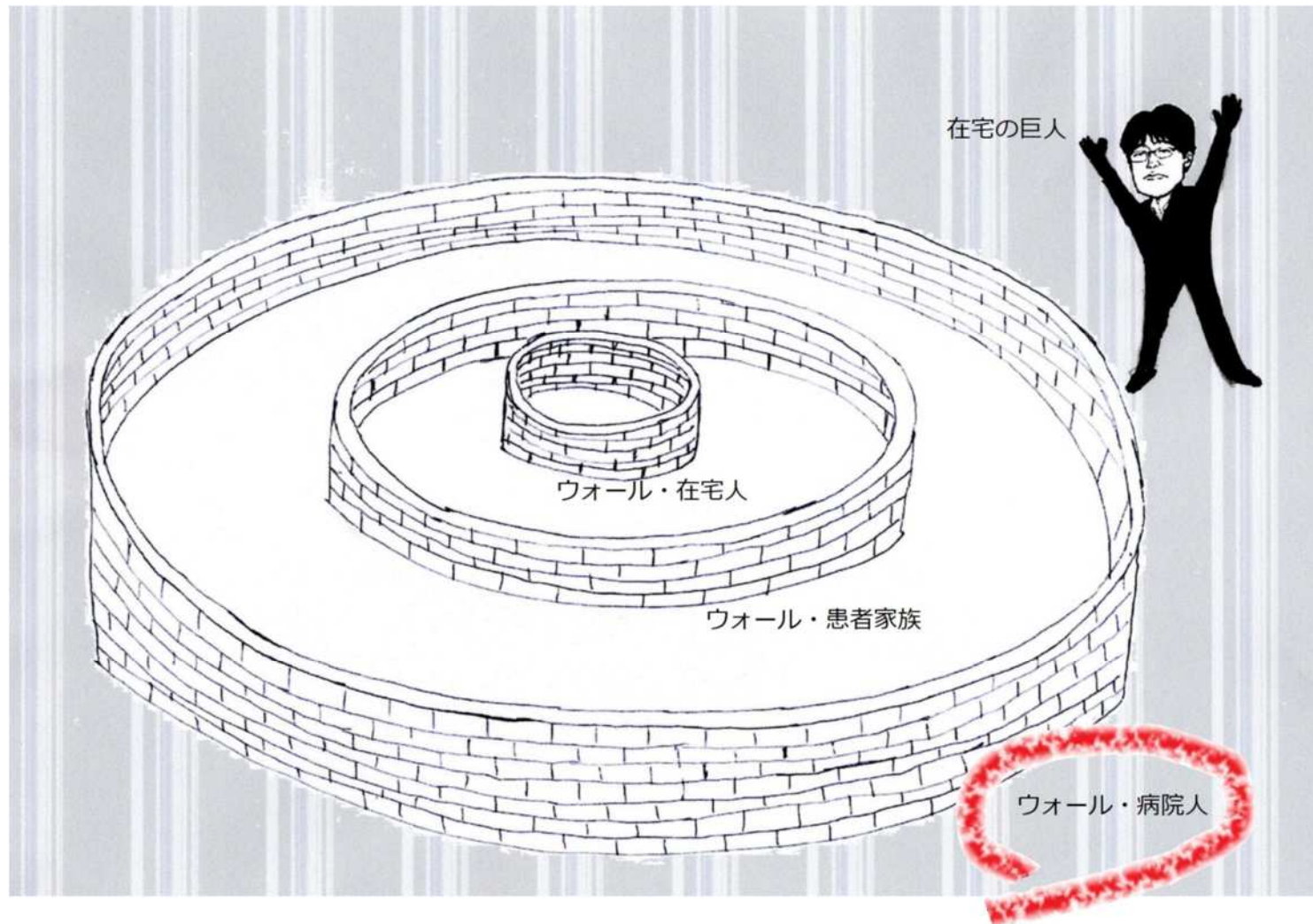


魂魄
コンパク

在宅医療の文化づくりにおける3つの壁



在宅医療の文化づくりにおける3つの壁



病院での経験

- 北海道医療センター緩和ケアチームに週1回勤務している。在宅医療の観点から緩和ケアを実施し、がん患者さんがなるべく自宅で過ごせるようにサポートしている。
- 病院スタッフの視点も理解できるようになる。

急性期から慢性期まで
あらゆる病状に幅広く対応。
専門的で総合的な医療を提供しています。



病院の医師へのフィードバック

- 退院前カンファレンスの本質

「在宅医ココキン帳」市原亮一ら：へるす出版p10

1. 「病院主治医の教育」
2. 「再入院予防プログラム」としての退院カンファレンス
3. 主治医から渡される「在宅医への信頼のボタン」

病院の医師へのフィードバック

当にし娘でしを和とて。さまるまでス緩こデた。
 ます。娘しれ期ちビ、いリま
 まま。と談く最持一となりし
 きげ。人相てをおサこら、善
 つ上。本てし人をのいわり、改
 にし。い護本望他な変が、は改
 様申。たつ介は希ばらはが、食
 者告。しにどていれな容下、食
 患報。ま法れし強あく内低、食
 記ご。い方けとうがきもの、効
 上で。な養い娘い要大でADLの効
 たの。こ療た、と必は院と著
 した。おの居りいと担病振ろ
 まし。を後におた護負も不こ
 りま。療今宅てげ介ので欲と
 あい。診ら自じあ問族宅食た
 の行。問がは感て訪家自。し
 介を。訪なてとせ、どはた始
 紹療。回いしいさ療ほてし開
 ご診。初伺となご診れいまを
 り問。日を人訳過問そつし服
 よ訪。●話本しで訪ばに明内
 院に。月お。申宅。えア説ン
 貴院。●にたに自た使ケを口

• • • (中略) • • •

静かに、ごな
 月●日●、あま
 中●はあま
 まるはあま
 集苦です。
 が集苦です。
 家族が集苦
 家したい様
 くまてい様
 なりきり様
 状取で様
 症きが様
 痛引と様
 苦をこ様
 ど息す様
 んでこ様
 と宅過様
 ほ白く様

訪問診療に
 訪問診指
 もご指導
 宜し
 紹介
 お願い
 頂戴
 致します
 とう
 ございました
 今後と

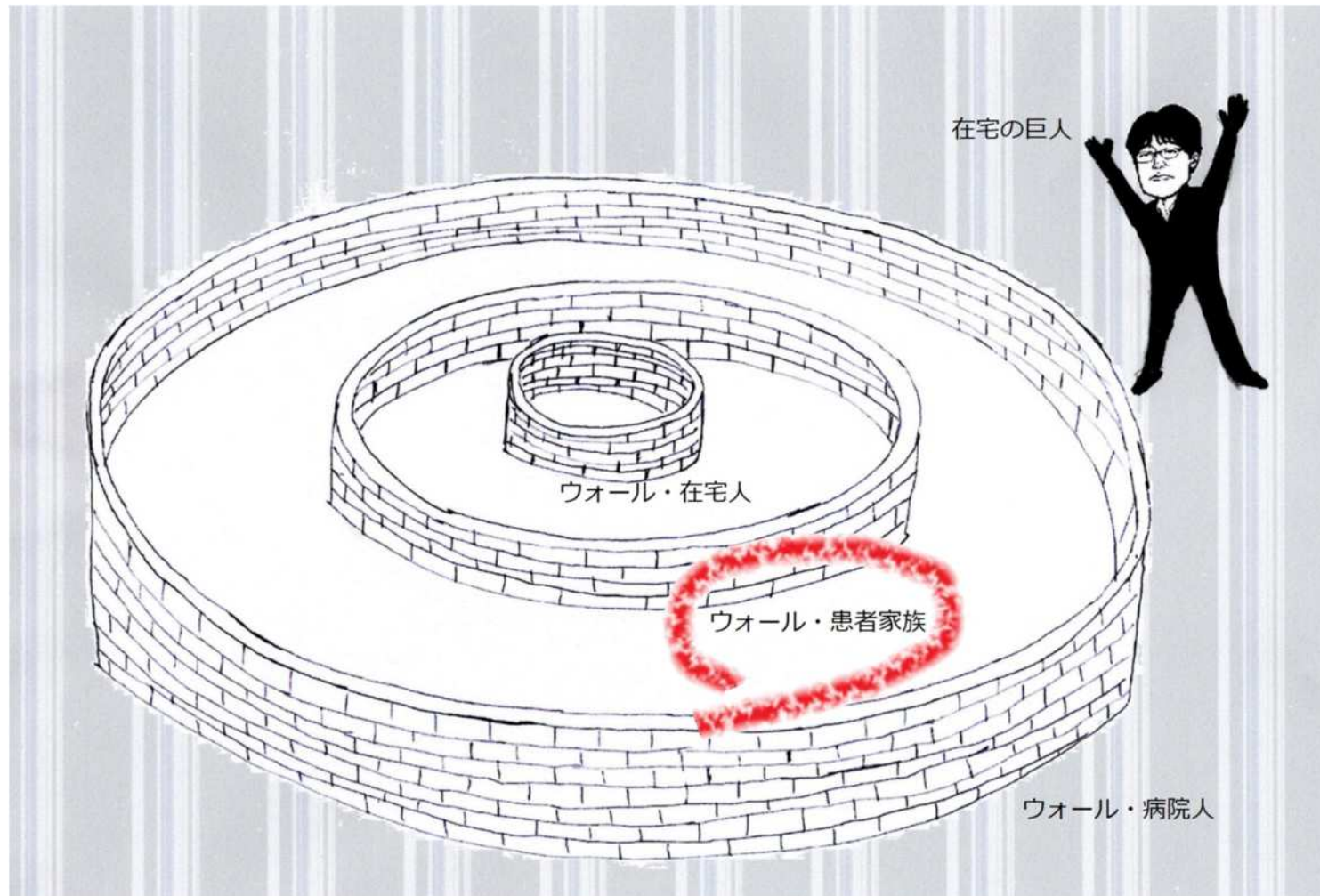
病院スタッフへのフィードバック

- 在宅看取りのデスカンファレンスを退院した病棟で行う
- 出席
 - 病棟主治医、病棟看護師、MSW、退院調整看護師
 - 在宅主治医、訪問看護師、ケアマネジャーなど
- ふりかえりをして感想を言う程度で、まとめはしなくても効果がある

病院での出前在宅医療講座

- 横須賀では市と医師会の協同事業として急性期病院で出前在宅医療講座を行った。
- どの病院でも共通する同じ在宅医療に関する説明部分（共通スライドを作成）
 - 在宅医療総論
 - 在宅医療の実力
 - 病院の医師へ伝えたいこと
- その病院から在宅療養に移行して在宅で看取りとなった患者さんの症例提示をする

在宅医療の文化づくりにおける3つの壁



市民啓発

- 市民向け講演会など
- 有名人・芸能人だと人をたくさん呼べる
- 学者だと学問的なはなし
- 在宅医療実践者だと実際的なはなし
- 遺族を入れるとインパクトが大きい
- まちかどでやる意義は大きい
- 市民向け広報（広報誌やガイドブック）なども効果的



市民のための 在宅医療・介護の見本市

在宅医療・介護ってなんだろう？なんとなく遠い事のように思われるかもしれませんが、年齢を重ねたり、身体が不自由になったりしても自宅で安心して、過ごすために必要なものです。様々な職種や団体が集まって在宅医療や介護をわかりやすく、イメージできるようにおしらせします！在宅医療・介護が身近に感じる見本市にぜひおこください！

展示内容

在宅医療・介護関係ブース展示

様々な職種のスタッフが在宅医療に関してどのような取り組みをしているかを展示します。

＜ブース展示（手配）＞医療機関、高齢者施設支援センター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、ケアマネジャー、訪問介護、社会福祉協議会、特別養護老人ホーム、ソーシャルワーカー、おむつファイター、高齢者人ホーム利用、栄養士、訪問入浴、患者団体など

在宅医療関係・機器・物産展示

在宅医療・介護に関わる機器や物産を展示します。

＜ブース展示（手配）＞在宅医療、在宅人工呼吸、在宅看護、遠隔診療器具、特設舞台など

在宅医療相談コーナー

在宅医療に関する相談コーナーを設置します。ご参加下さい。

在宅医療・介護ミニレクチャー

在宅医療に関するテーマについて、20分程度のレクチャー形式で紹介します。

12:30～「もしもしてはいけない？きつめと初めの時間」

タスメンタルクリニック院長 岡田孝幸さん

12:30～「介護保険でヘルパーは雇えますか？」

あしたは訪問介護センター 月山伸太郎さん

13:00～「お家おもしろ話 ～養老院が家にやってきた～」

ヒロ東海産業 渡辺久美さん

13:00～「これはケアマネさんに聞いてみよう！」

愛知県東部ケアマネジャー 玉井明恵さん

13:30～「高齢者における口腔ケアの重要性」

おおし歯科医院院長 大塚孝一さん

13:30～「訪問看護が家であること」

よこすか訪問看護ステーション 嶋谷裕子さん

14:00～「施設見学で良い有料老人ホームを見分けるコツ」

ホーム福祉センター 堀川孝宏さん

14:00～「おうちでエーコー」

県立福祉大学医療情報科教授 山崎みづ子さん

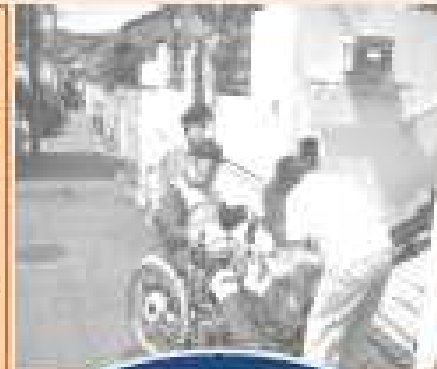
14:30～「様々な介護ケア 介護のやりかたへ、そして笑顔で！

～おまじの巻で、喜び方～

タコまつ音楽 山崎みづ子さん

14:30～「通院の準備って、どうしたらいいの…？」

うねまち訪問ソーシャルワーカー 堀川孝子さん



3月23日(土)

正午から午後3時

会場

新横浜市民会館第3会館 7階

(新横浜市民会館 2-1)

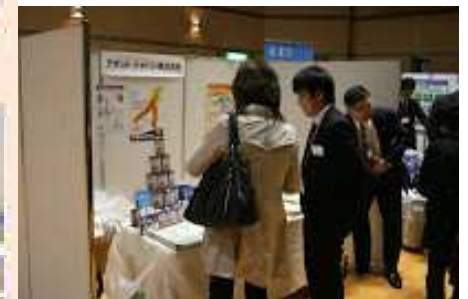
公共交通機関をご利用ください



よってろっしゅい
みてろっしゅい

入場無料

主催：新横浜市、新横浜市民会館、社会福祉グループ
問い合わせ：新横浜地区広域（新横浜市） 046（822）4332



広報よこすか 平成26年9月号特集号

在宅療養・在宅看取り

在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。

在宅療養・在宅看取り

在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。



国 活用ください

在宅療養の推進に貢献する「国」の活用ください。在宅療養の推進に貢献する「国」の活用ください。在宅療養の推進に貢献する「国」の活用ください。



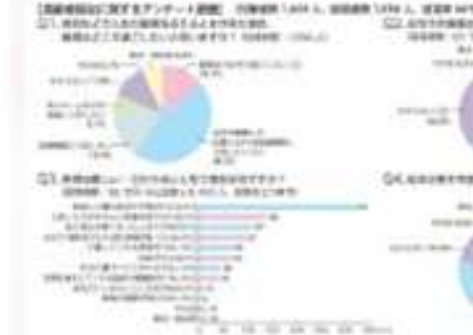
最期のとき、あなたはどこで療養したいですか

在宅療養・在宅看取りという選択



「最期のとき、あなたはどこで療養したいですか」という質問に、多くの人が「在宅療養」と答えています。在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。

在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。



在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。

在宅療養とは、自宅や介護施設などで、医師や看護師、介護士などの専門職の支援を受けながら、生活することです。在宅療養には、在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅療養支援センターなどがあります。在宅療養支援診療所は、在宅療養の患者さんを受け入れるための診療所です。在宅療養支援病院は、在宅療養の患者さんを受け入れるための病院です。在宅療養支援センターは、在宅療養の患者さんを受け入れるためのセンターです。

←広報よこすか
平成26年9月号
特集記事(2~3ページ)
導入部分の拡大

URLは



人は、いつか、どこかで、何かの原因で「いのち」を閉じるときを迎えます。

誰にでも訪れる人生の終末期をどこで迎えるのか。医療と介護を受けながら住み慣れたわが家で暮らす「在宅療養」も一つの選択肢です。いざというとき慌てないように、そして自分らしい人生を生きるために、人生の終幕のことを考えてみませんか。

【地域医療推進課 ☎(822)4332】

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/web-book/koho/1409/index.html#page=3>

主催：札幌市医師会中央区東支部・中央区西支部

まちかど講座(在宅医療と在宅ケアを知ってみよう)

地域で暮らす認知症の人と家族

認知症になっても地域で暮らし続けるためには、いったいどうすれば良いのでしょうか？認知症の人や家族の相談窓口、認知症の人との接し方、認知症の人と家族を支えるサービス、看護師さんとの関わり方、認知症の経過などについて専門職種に聞き、認知症の人と家族の体験と感じ方もお聞きします。質問もたくさん用意して、皆さんお誘い合わせの上お越し下さい。より多くの市民の皆様へ在宅医療について知っていただくためのイベントです。＜参加無料・申込不要です＞

2024年2月3日(土) 1:00～3:00p.m.

司会 医療法人財団老蘇会 静明館診療所 医師 大友宜さん

「ここに相談！認知症」

中央区第2地域包括支援センター センター長 黄田敦子さん

「地域で暮らす認知症の人の関わり方」

認知症デイサービスももいろはーと 代表 西脇利恵さん

「地域で暮らす認知症の人と家族を支える」

看護小規模多機能居宅介護「ミヤビーの家」 代表 川田雅弥さん

「訪問看護を使ってみたら」

静明館訪問看護ステーションののほな 看護師 服部園子さん

「認知症の経過を支える」

札幌麻酔クリニック 副院長 金谷潤子さん

「認知症の人の感じ方」

札幌認知症の人と家族の会 当事者 佐藤徹郎さん

「認知症の人の家族の感じ方」

札幌認知症の人と家族の会 家族(介護経験者) 大野孝さん

於：札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル

(株)紀伊國屋書店札幌本店 1Fインナーガーデン

TEL(011)231-2131

問い合わせ：一般社団法人 札幌市医師会事務局 加我、中井

TEL(011)611-4181

みんなに知ってほしい！

私たちのこと、在宅医療のこと

参加費
無料

第12回

北海道 在宅医療 推進フォーラム

in 札幌

—— 日付 ——
01.06 (土)
13:00-16:00 2024

—— 場所 ——
イオンモール札幌平岡
センターコート

専門職によるミニ講演！！

13:30 ～ 13:45	訪問診療って？	 札幌医療協会 臨床 四十坊 克也 院長
13:45 ～ 14:00	訪問看護って？	 訪問看護ステーション恵協会 村下 愛弥 所長
14:00～14:30 医療介護なんでも相談！		
14:30 ～ 14:45	ケアマネって？	 居宅介護支援事業所アウテック 伊藤 和隆 管理者
14:45 ～ 15:00	施設選びって？	 訪問診療所 地域連携課 課長 田上 春輔 ソーシャルワーカー

15:00～15:30 医療介護なんでも相談！

こども在宅医療体験

おかしも
もらえよ！

こども縁日



主催：第12回北海道在宅医療推進フォーラム in 札幌 実行委員会（実行委員長：札幌在宅クリニック代表 藤岡 智樹、北海道在宅医療連絡会
幹事：北海道在宅医療連絡会、在宅医療推進 札幌地区協議会、札幌市在宅医療協議会、アットホーム札幌2013
後援：北海道、札幌市、北海道医師会、札幌市医師会、北海道歯科医師会、札幌市歯科医師会、北海道看護協会、北海道訪問看護ステーション連絡
協議会、札幌訪問看護ステーション協議会、北海道訪問看護センター連絡会、北海道介護支援専門員協議会、札幌市介護支援専門員連絡協議会、
北海道社会福祉協議会、北海道地域包括ケア推進センター協議会、北海道医師会、北海道看護協会、HBC、HTB、UHB
協賛・協力：札幌医師会、クシコ 札幌：在宅医療推進 札幌地区協議会

お問い合わせ

第12回北海道在宅医療推進フォーラム in 札幌 実行委員会事務局
札幌在宅クリニック（担当：三浦、安藤）
TEL: 011-888-0808 FAX: 011-888-0808
E-mail: soyokaze@heikokai.jp（受付時間：平日09:00～17:00）

みんなに知ってほしい、
子どもの在宅医療のこと。



事前申込
不要
参加無料

1.11²⁰²⁵ (土) 13:00~16:00

【会場】イオンモール札幌平岡 2階

日常的に医療的ケアを必要とする子どもたちは、現在全国に約2万人以上、札幌市に300人程度いると推定されています。障害があってもなくても「ともにある社会」を一緒に考えるきっかけとしてフォーラムを開催します。

プログラム

13:00 イベントスタート!

- ・医療機器、写真展、絵本パネルの展示
- ・ドーナツがもらえる! シールラリー

15:00 「みんなに知ってほしい、子どもの在宅医療のこと」

発表: 北星学園女子中学高等学校
「写真展みんな、とくべつなひとり」有志メンバー

絵本朗読「ぼくのおとうとは機械の鼻」

朗読: 庄司陽菜さん

フラダンス披露

出演: 短期入所事業所どんぐりの森、カリ先生

16:00 イベント終了

in
札幌

北海道在宅医療 推進フォーラム 第13回



写真展

「みんな、とくべつなひとり」

「医療的ケアを必要としながら在宅生活を送る方々をもっと身近に知ってほしい」との想いで2019年から始まった活動です。笑ったり、時に泣いたり、怒ったり。全国から募集した約500枚の写真には私たちと変わらない日常が広がっています。

シールラリー

イオンモール2階に展示されている写真展を見つけてシールラリーに挑戦するとドーナツのプレゼントが当たります。北海道産の素材にこだわったもちりドーナツをぜひ手に入れてください!

※先着200名

発表

写真展をきっかけに医療的ケア児に関わる活動を続けている北星女子中高の有志メンバーによる発表のほか、医療的ケアを必要とする方がいるきょうだいの思いを描いた絵本や、手組区にある短期入所事業所どんぐりの森の活動の紹介など盛りだくさんの内容です!

主催: 第13回北海道在宅医療推進フォーラム in 札幌 実行委員会
共催: 全国在宅医療支援協会、公益財団法人 在宅医療助成 義美記念財団、札幌市在宅医療協議会
後援: 北海道、札幌市、北海道医師会、札幌医師会、札幌薬剤師会、北海道看護協会、北海道訪問看護ステーション連絡協議会、札幌訪問看護ステーション協議会、北海道訪問リハビリテーション連絡会、北海道介護支援専門員協会、札幌市介護支援専門員連絡協議会、北海道社会福祉協議会、北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会
協賛: 公益財団法人 在宅医療助成 義美記念財団の事業の一環として行っております。

お問い合わせ

第13回北海道在宅医療推進フォーラム in 札幌 実行委員会事務局
担当: 実行委員長 川村、事務局 高波
TEL: 080-6076-0563
E-mail: toseikai@kjnet.onmicrosoft.com

良い看取りを行う (自宅でも施設でも)

- 良い看取りと感じた遺族は文化づくりに貢献する
- 良い看取りをしたと感じた家族（や家族の知人）が在宅療養を申し込む

家族からみた望ましい看取りかた

	つらさ		改善の必要性	
	オッズ比	P	オッズ比	P
患者の苦痛に気をかける 「患者さんは苦しくないと思います」と教えてくれた			0.72 [0.59-0.88]	0.001
患者への接し方をコーチする 同患者に接したらよいかを教えてくれたり一緒に考えてくれた			0.84 [0.73-0.97]	0.019
医療者の思慮のない会話を避ける 病室の外から医師や看護師の声が聞こえてきた意識があるときのように接してくれた	3.90 [1.50-10]	0.005		
家族が十分悲嘆できる時間を確保する 亡くなった後、患者と家族で過ごす時間があつた			0.67 [0.46-0.98]	0.39

死亡診断時の医師の立ち居振る舞い

- 看取りのときの家族へのお話のポイントは3つ

①患者さんの辛さに関すること

「眠るように旅立たれたようですね」「辛さは無かったと思います」「穏やかなお顔ですね」

②患者への尊厳の気持ちを表現

（初対面の医師は状況次第で）

「よくがんばりましたね」

「ながい闘病お疲れ様でした」

③家族へのねぎらい

「家族の皆様もよく頑張りました」

「地域における死亡診断時の医師の立ち居振る舞いについてのマニュアル作成」

日下部明彦：http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/data/file/data3_20141001084719.pdf

（2019-10-05閲覧）

グリーフレターはがき



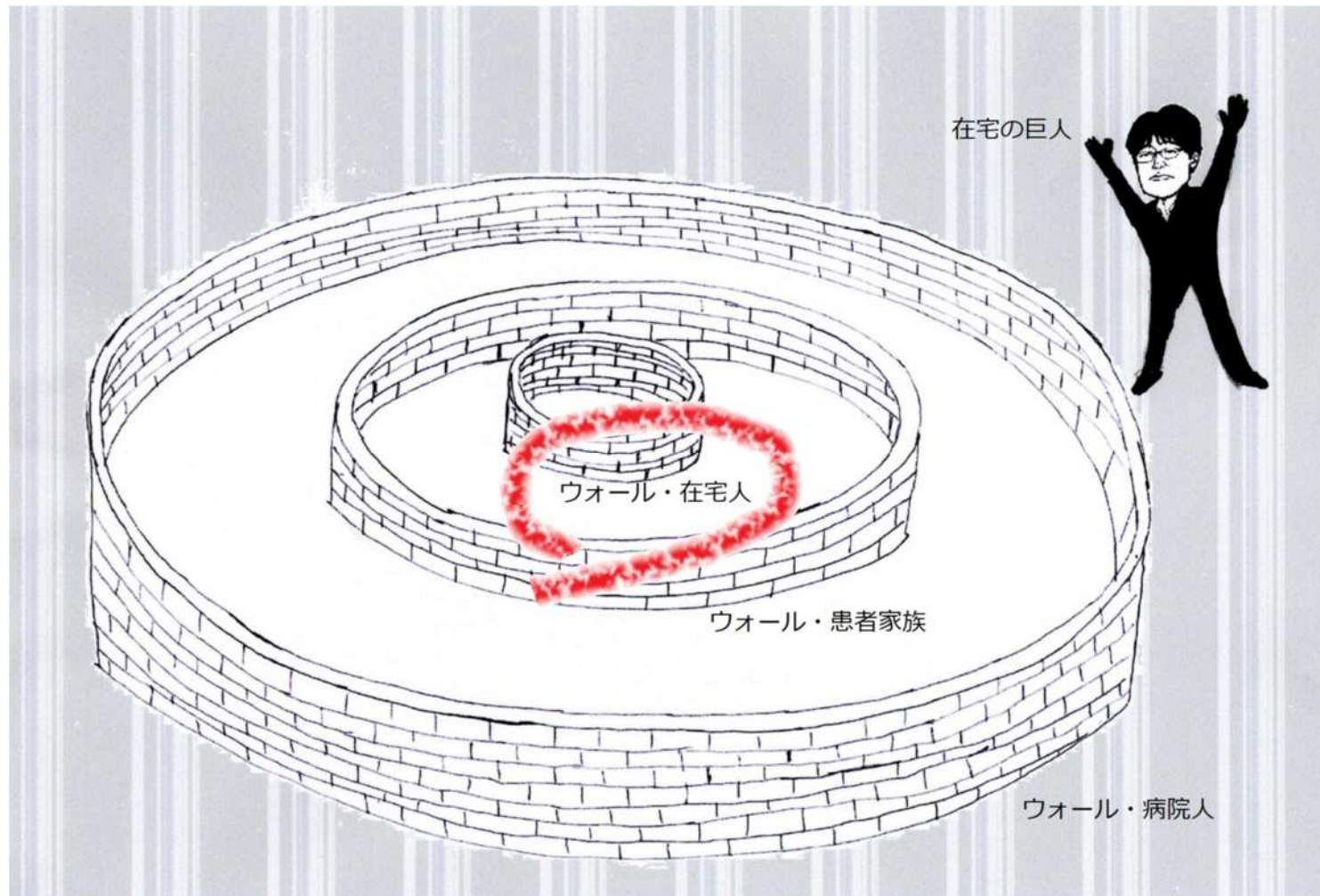
2か月レター



1年レター

お悔やみを強調せず、ご自宅に飾ってもらえるようなデザイン。
2か月レターはまだ一緒にいるような、1年レターは歩みだすイメージで
とても良いデザインだと思っています。

在宅医療の文化づくりにおける3つの壁



在宅医療の文化づくりにおける 在宅人の壁

- 在宅医、在宅ケア専門職が地域づくりの壁になっていることってやっぱりありそうに思う。そしてそれはなかなか訂正しにくい。
- 病院の文化から抜け出せない
- のろいの言葉をつかってしまう
- 自分の得意とすることを提供してしまう
- 相手の報酬制度や立場などを理解するのがむづかしい
- 医者がヒエラルキーのトップ

在宅医療の变えるべきところ

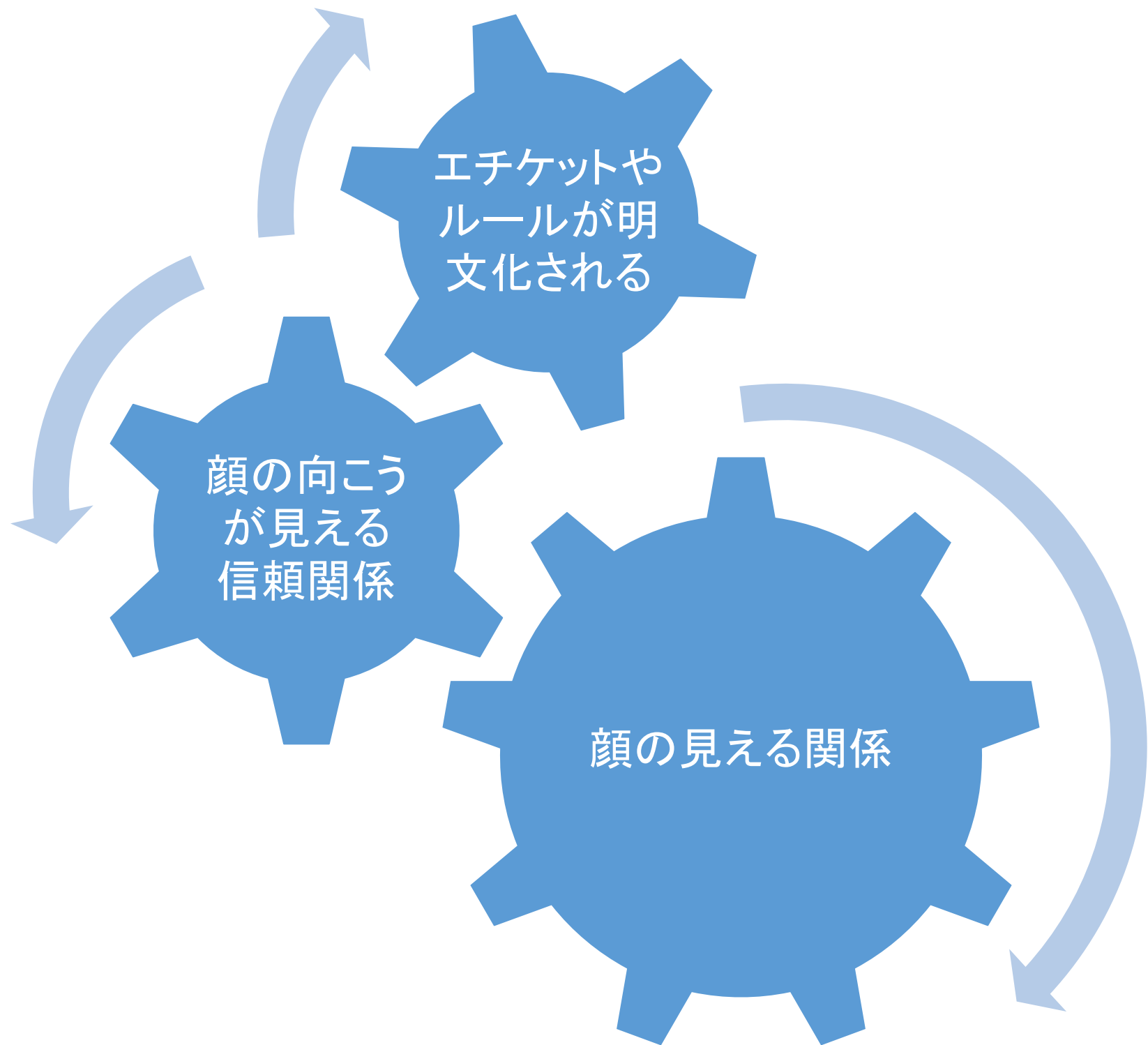
- パソコンをカチャカチャしてなければならない
- 処置だけを黙々とやらなければならない
- 医学的判断のみを得々と語らなければならない
- 心血管疾患の既往のない超高齢寝たきり患者の高脂血症の薬を説明せずDoしなければならない
- 超高齢寝たきり女性の尿検査をしたあとに症状がないのに「膀胱炎ですね」と言って膀胱炎の薬を出さなければならない

在宅医療の变えるべきところ

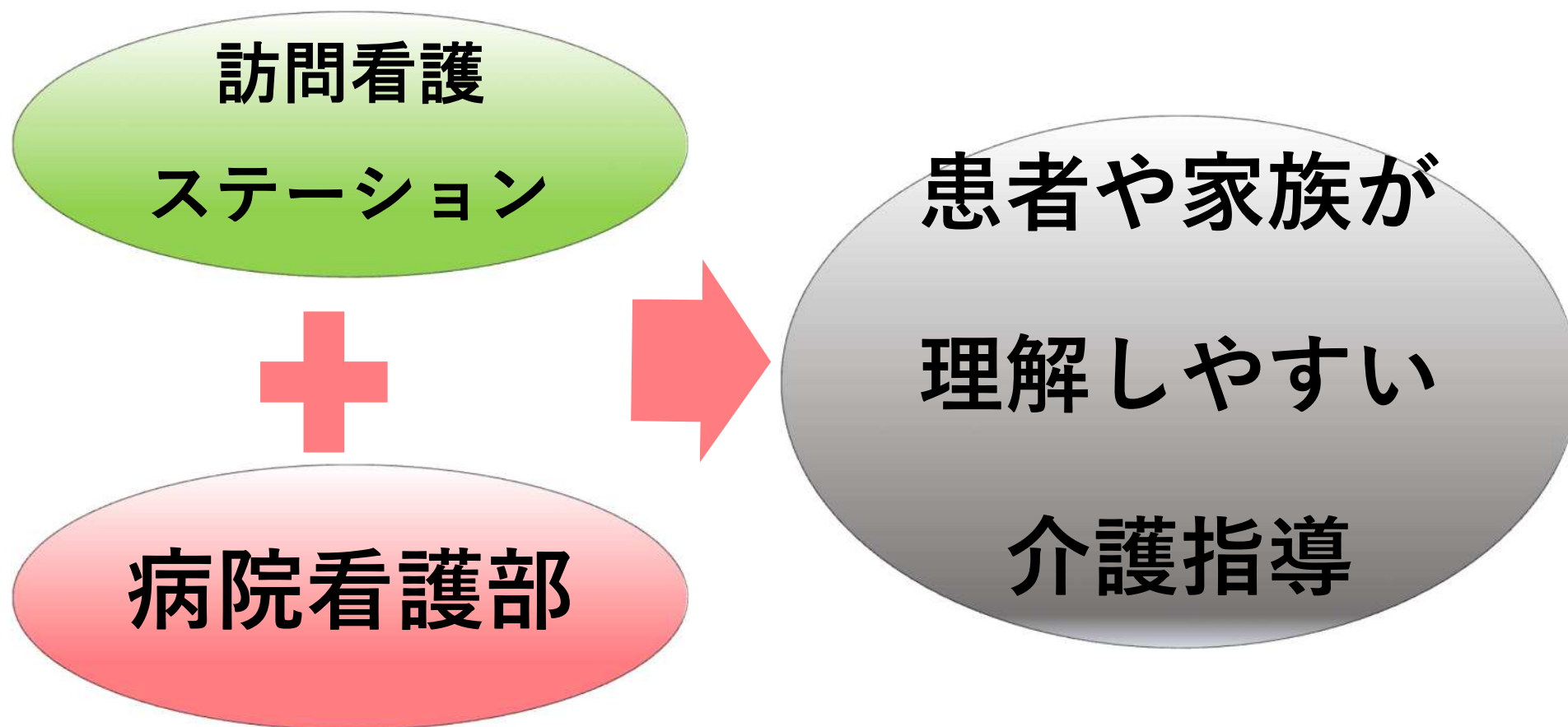
- 患者や家族が医師と相談したいのに話しにくい
- なんとなくこの医者信用できない
- やっぱり先生の診察と説明よりCTとかMRIの結果が信用できる
- 病状がすすんだら病院しかないよね
- この医者、薬出してくれるだけじゃなくて色々面倒なこと聞いてくる

システムづくり





介護指導パンフレットのコンセプト



介護指導パンフレット 地域への普及

試行

- 病院と訪問看護ステーション合同で作成し試行

改訂

- 訪問看護ステーション連絡協議会と協働し改定

普及

- 横須賀市内の8病院で配布、普及
- 地域の27訪問看護ステーションに配布、普及

2014年看護のアイディアで賞準グランプリ

★★準グランプリ

介護指導パンフレット「介護パッド」

作品の特徴

患者が病院から在宅に移行する際、病院と在宅との環境が違うという点や、看護師にも在宅経験のないものもあり、こうした中で患者指導について統一がなされていなかった。在院日数の短縮と医療依存度の高い状態で介護する家族への指導が十分なされていないことへの改善の必要があった。「介護パッド」は見やすく、イメージしやすく、理解しやすく、指導しやすいことを目指し製作した。病院と訪問看護ステーションで共有も出来、患者家族も理解しやすく、実行しやすく、見直ししやすくなった。



評

吸引や、経管栄養、胃瘻チューブの管理等は、介護家族にとっては不安が強い。看護師が患者や家族に指導することになるが、その看護師も在宅での経験の浅い者では退院指導に自信が揺らぐ。そうした時にも今回の介護指導パンフレットは有効で、かつ介護する家族にとってはうれしい教本と言える。

応募者

社会福祉法人日本医療伝道会 衣笠病院 チーム衣笠

退院前 カンファレンス シート

- 30分で終わる
- 誰でもできる
- もれがない

横浜質実退院前カンファレンスシート
カンファレンスができない時は□の項目を省略して下さい

様 退院前カンファレンス

病院 _____ 病棟 _____ 年 ____ 月 ____ 日

司会：ケアマネジャー/MSW/退院調整 No など適宜

☆自己紹介 2分 (時間は目安です)

<p>1. 現在までの経過と治療 (病棟主治医または看護師が説明、記載する必要はない) <u>5分</u></p> <p>2. 入院中の ADL とケア (看護師が説明、記載する必要はない) <u>5分</u></p> <p>① 移動と移乗、入院中のリハビリテーション</p> <p>② 食事の内容と食事介助の方法</p> <p>③ 排泄</p> <p>④ 寝具と体位交換、皮膚トラブルの有無</p> <p>⑤ 入院中の入浴・保清の方法と頻度</p> <p>⑥ 睡眠・更衣・口腔ケア・その他</p> <p>⑦ 認知機能・精神面</p> <p>⑧ 行なっている医療処置 □必要な医療器具・福祉機器はあるか。また、使い方は習得できているか □自宅に帰ってから使用する消耗品などはあるか</p>	<p>⑨ 介護指導の内容と計画 □介護方法・介助方法は習得できているか</p> <p>⑩ 定時薬と頓用薬 □必要な定時薬・頓用薬は処方されたか</p> <p>3. 本人・家族の希望と心配 <u>2分</u></p> <p>4. 質疑 <u>5分</u></p> <p>5. ケアプランの説明(ケアマネジャー) <u>5分</u></p> <p>6. ケアの調整 <u>5分</u> 退院日 □退院後に利用する医療・介護の事業所は退院日を知っているか 退院後の日程 緊急連絡先や方法 □患者や家族は体調が変わった時の緊急連絡先を知っているか □診療情報提供書と看護サマリーを用意したか</p> <p>7. まとめ <u>2分</u></p>
--	---

横浜質実在宅療養連携会編作成 H26.6.16 Ver.2
各事業所で利用しやすいように改変して構いません

さらに多くの場面で、円滑に連携
を行うため

市内の在宅ケア関係者から意見
を集めて

在宅療養での多職種連携のエチ
ケット集づくり

を行うこととした

実践内容

2014/9/19 多職種合同研修会

- ワールド・カフェ形式175名参加
- 742のエチケットの種を抽出

10/2 第1回エチケット集作成
ワーキンググループ

- ボランティア16名参加
- 59のエチケットを抽出

11/18 在宅療養連携会議
連携手法検討専門部会

- 専門部会6名でエチケット集原案検討
- 26のエチケットへ集約

12/1 第2回エチケット集作成
ワーキンググループ

- ボランティア19名参加
- 症例検討に基づき22のエチケットへ

2015/1/15 在宅療養連携会議
連携手法検討専門部会

- 専門部会6名でエチケット集案再検討
- 23のエチケットとする

2/3 在宅療養連携会議
全体会議

- 横須賀市が設置している会議(17名)
- 正式に市のエチケット集として採用を決定

手術時間OKとか
手術時間OKとか

特定前科(特定前科)
特定前科(特定前科)

自己責任の事(責任の事)
自己責任の事(責任の事)

A

医師関係

丸なげしない

医療関連の相談(相談)
医療関連の相談(相談)

訪問服薬指導(薬剤師)

言方看やCMからの
リポートの報告
や指示受けを携帯
で受ける頻度が高く
なっている?

情報をおんたんに
伝えて下さい

急な退院の

段取り状
する。

顔の見える関係

顔を見ても
わかる関係

歯科治療の際の
情報共有の利点

受診の通い
頻度が上がる

『在宅療養推進 よこすか エチケット集』

- 多職種が最低限、お互いに守るべきルールやエチケットを集めた
- 市内の在宅ケア多職種約200人以上がアイデアを出して作った

在宅療養連携推進

よこすかエチケット集



発行 横須賀市

企画 横須賀市在宅療養連携会議

在宅療養連携推進のためのエチケット

I. 基本的な多職種連携のエチケット

すべての職種のみなさんへ

1. お互いに思いやりをもち、ていねいな対応を心がけましょう

(解説) 職種により立場、制度、関連する法律、必要な情報が異なります。お互いの専門性や各職種の立場を、思いやりをもって理解し、ていねいな対応を心がけましょう。お互いに非難をしないで気持ちよく仕事をしていきましょう。相手に失礼のない身だしなみも大切なエチケットです。

2. お互いに日常的な情報交換を忘れずにしましょう

(解説) 顔の見える関係から、顔が見えなくても通じる関係につながります。電話では、一般的なマナーを守り、内容をあらかじめまとめ、連絡をとりましょう。

7. かかりつけ医師は書類を早くきれいに、生活のことを含めて書きましょう

(解説) かかりつけ医師の書く書類として、主治医意見書、訪問看護指示書、訪問薬剤指導指示書などがあります。主治医意見書はケアマネジャーも読んでいます。早めに読みやすい字で書きましょう。病歴と共に服薬の状況を書くといいでしょう。また、生活のことも含めて書くと介護サービス事業所の参考になり、スムーズな支援につながります。『い』『ろ』『は』『に』『す』『めし』に着目して書くといいでしょう。

『い』：移動

『ろ』：ふろ

『は』：排泄

『に』：認知症

『す』：睡眠

『めし』：食事



8. 医療機関への訪問の前にアポイントメントをとりましょう

(解説) 病院などの医療機関ではアポイントメントのない訪問には、対応しにくい時があります。

Ⅲ. 在宅での多職種連携エチケット

すべての職種のみなさんへ

18. 情報共有の方法を決めましょう

（解説）ひとりの利用者に複数の事業所が関わっている場合、他の事業所がどのようにサービス提供しているかノートなどで情報共有しましょう。ノートを利用する場合にはサービス提供時必ず目を通し、確認した証として、日時・所属・氏名を記載しましょう。

19. 訪問時間はお互いにできる限り守りましょう

（解説）訪問時間がずれて他のサービスと重なると報酬算定が難しくなる場合や、次の訪問先に影響が出ることがあります。お互いに出来る限り訪問時間を守りましょう。

20. 看取りの時は家族の揺れる気持ちを多職種で支えましょう

（解説）在宅看取りが近づくと家族の気持ちは大きく揺れます。揺れる気持ちを多職種で理解し、情報共有しながら、利用者や家族を支えましょう。看取りの時期には特に気をつけて、密に情報共有を行いましょう。

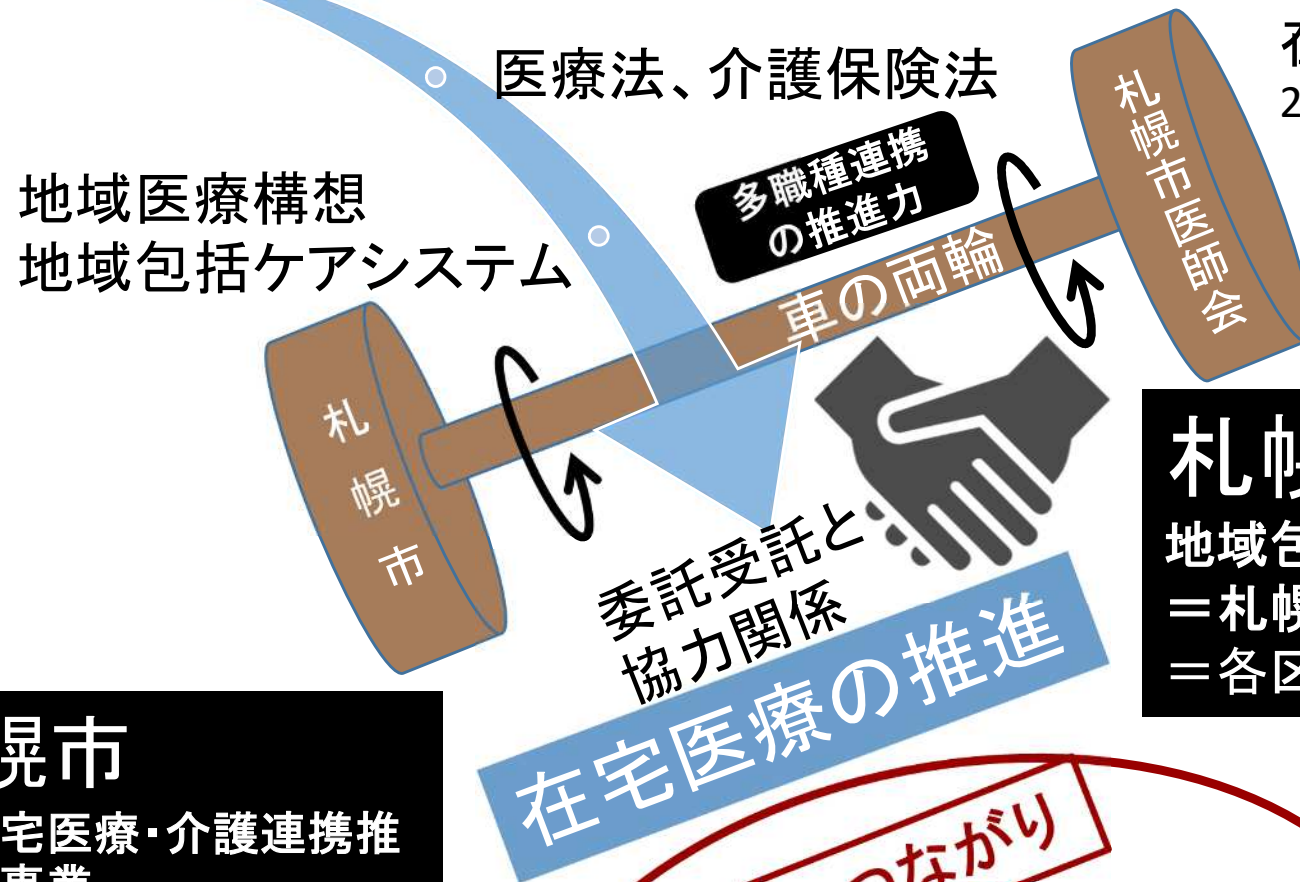
医療と介護の連携に関するルール化

1. 行政が関わることでルールが公共のものとなる
2. 多くの在宅ケア関係者が関わることで多くの人が納得できる
3. 郡市医師会、病院の協力を得ることで障壁が少なくなる
4. 作成のプロセスを明確化、簡素化することで様々な市区町村でルール化の取り組みが可能となる

社会保障政策

政策からのシステム構築

札幌市における
多職種連携・
在宅医療推進の仕組み
2018年6月作成

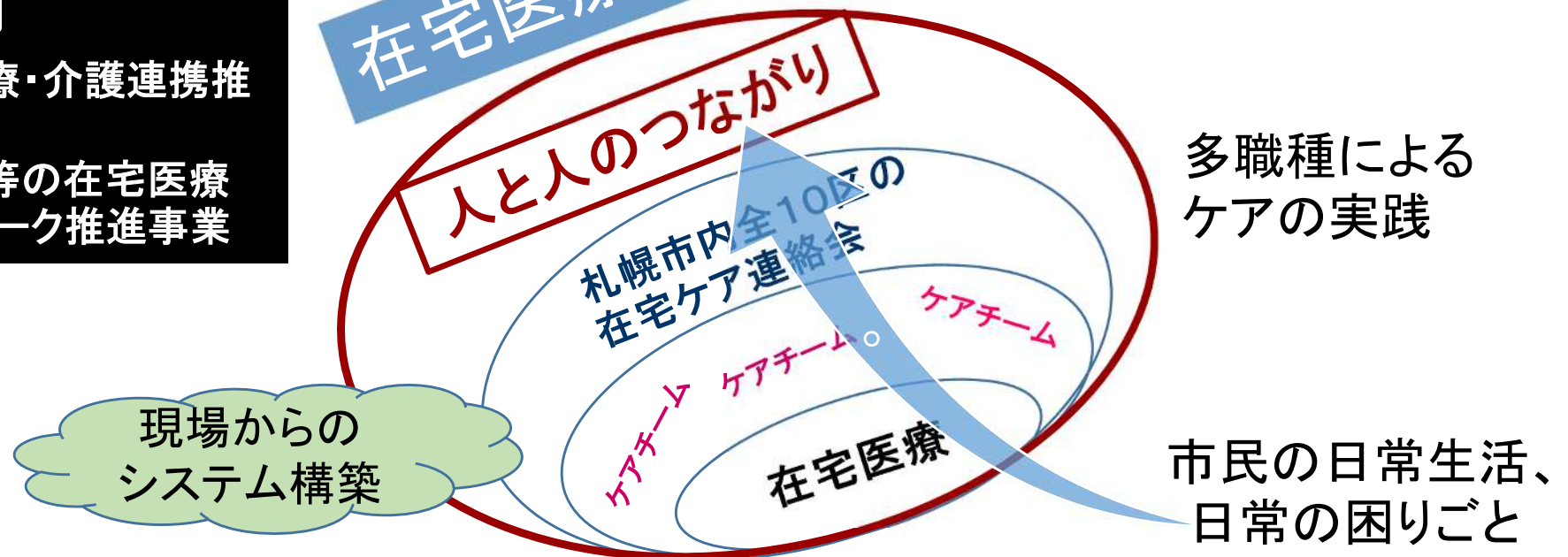


札幌市

- ・ 在宅医療・介護連携推進事業
- ・ 高齢者等の在宅医療ネットワーク推進事業

札幌市医師会

地域包括ケア推進委員会・委員
＝札幌市在宅医療協議会・役員
＝各区在宅ケア連絡会・幹事



多職種による
ケアの実践

市民の日常生活、
日常の困りごと

ザ・退院前カンファレンス！！TIPS

2023年5月22日、6月13日札幌市中央区在宅ケア連絡会
「ザ・退院前カンファレンス！！」シンポジウムとグループワークより

前提 カンファレンスだけでなく入院から退院後までの流れが重要

目標①リロケーションダメージを最小にする

目標②在宅移行、在宅復帰をスムーズにする

STEP1 日頃から入院に備え準備しておく（在宅ケア）

入院リスクを把握／入院を在宅ケアスタッフが把握できるようにする／それぞれが情報提供を準備／フェイスシートの準備／人間関係の情報／病院の窓口把握

STEP2 入院時の情報提供・情報収集（できれば早めに）

<在宅一病院へ 入院当日か早い時期に情報提供・情報収集し在宅の情報を活用する>

内容：家族背景／入院前ADL／どんなサービスを受けているか／福祉用具／定期薬と服薬状況／本人や家族の気持ちの意向／キーパーソンとの関係／家族の日中在宅時間帯／訪問看護・ケアマネジャーなどもともと利用している介護サービスの意見／興味や関心／住宅の写真

<在宅一病院へ 要望を伝える・聞く>

本人・家族へのICの同席／退院前カンファレンスの開催／退院予定の通知／退院前訪問の連絡

STEP3 入院中のモニタリングと情報共有（できれば多段階で）

<課題を整理する>

本人と家族の意向を確認／必要な医療と介護を確認／生活環境の整備（病院）

課題総括とケアプラン原案の作成（MSWとケアマネジャーの協働）

<入院中に退院に向けて病院と在宅で情報収集と情報共有を図る（打診）>

内容：経過／ADLとケア／本人と家族の心配／見通し（見通しは一番気になるが一番得られにくい情報）

<カンファレンスを準備する>

参加者を確定（関係者全員ではなくても必要な人を集める）

：関係する職種すべてでなくとも良い。オンラインも活用すると参加しやすい。

退院後のフォロー体制を整理（医療・介護）

話す内容を事前に共有（根回し大事）

前提 カンファレンスだけでなく入院から退院後までの流れが重要

STEP4 退院前カンファレンス

短時間（できれば30分）で

実質の議論はその前に済ましておく（根回し大事）

細かいサービスの調整は退院前カンファレンス後

退院前カンファレンスだけが重要なわけではない。内容が揃っていれば、むしろ退院のタイミングのほうが重要なことがある

<カンファレンス例 シートを参照>

自己紹介：名前と職種（2分）

現在までの経過と治療：病院医師から（3分）

入院中のADLとケア：病棟看護師から（5分）

本人と家族の心配：本人と家族から（3分）

質問（5分）

ケアプランの説明：ケアマネジャー（5分）

ケアの調整：各在宅ケア関係者（5分）

まとめ：（2分）

<チェックポイント>

- ・病状を把握したか
- ・在宅に必要なケアを継続できるか
- ・本人・家族の意向を確認したか
- ・退院当日から生活が可能か
- ・対面し自己紹介し本人・家族の不安を解消したか

病院多職種チーム

- ・病院で関わる職種からできるだけ情報をもらってシートに落とし込む

退院前カンファレンス

- ・少数精鋭で短時間
- ・患者と家族も参加

在宅での担当者会議

- ・在宅スタッフが全員集まり、退院後の生活を検討

[タイトルなし]

STEP5 退院まで

介護指導／福祉用具搬入／事業所準備

本人や家族の不安を聞き出し整理しておく

STEP6 退院後

退院前カンファレンスの情報を入れたケアプランを担当者会議で承認

フォローアップが重要

一度で完璧にするよりも Plan(計画)→ Do(実行)→ See(確認)を繰り返す

今さら聞けない「医療用材料と退院支援」

2023年12月13日札幌市中央区在宅ケア連絡会

今さら聞けない「医療用材料と退院支援」 シンポジウムより

医療材料と退院支援

在宅医療についての知識の獲得と多職種連携で問題を乗り切ろう。連携先によって医療材料の取り扱い方が違っている。コミュニケーションをとり細やかに調整する。「ザ・退院前カンファレンス」も参照。

在宅における医療材料のキホンのキ

在宅医療の診療報酬

（第1節）在宅患者管理・指導料：往診、訪問診療、在宅時医学総合管理料・・・

（第2節）在宅療養指導管理料：指導管理料（在宅酸素、在宅中心静脈栄養、在宅人工呼吸・・・）と加算（濃縮装置、中心静脈ポンプ、人工呼吸器・・・）

（第3節）薬剤

（第4節）特定保険医療材料：バルン、気切チューブ・・・

①まるめ = 在宅時医学総合管理料や在宅療養指導管理料に包括される医療材料

- ・必要かつ十分な量の衛生材料及び保険医療材料を支給した場合に算定
- ・在宅時医学管理料に包括される医療材料：創傷処置、皮膚科軟膏処置、留置カテーテル設置、膀胱洗浄、導尿、鼻腔栄養、ストマ処置、喀痰吸引、介達吸引、消炎鎮痛処置に関する衛生材料
- ・（例）：ガーゼ、吸引チューブ

②かさん = 各種指導管理料の加算で算定できる医療材料

- ・指導管理料を算定している患者さんで特定の条件を満たした場合に加算を算定する。加算を算定してこれらの医療材料を提供する
- ・（例）：在宅酸素療法指導管理料の酸素濃縮器加算／在宅気管切開患者指導管理料の人工鼻加算

在宅医療における医療材料の分類は4つ

③とくとい = 特定保険医療材料

- ・材料の値段が保険点数で決まっています、使った分だけ点数として請求するので、出来高算定。使った分だけ患者負担は増える（ほとんどのケースで上限額に達してたり難病や障がい者などの申請をしており負担が増えることは少ない）
- ・（例）：気管カニューレ、バルンカテーテル

④しよち = 「処置」等で算定する医療材料

- ・医療診療報酬点数表 第2章「特掲診療料」 第2部「在宅医療」以外で算定する医療材料。第9部「処置」、第10部「手術」などで算定する医療材料が多い
- ・（例）：重度褥創処置、経管栄養、薬剤投与用カテーテル交換法、尿路ストーマカテーテル交換法

医療材料を医療機関で、必要かつ十分な料を超えて、患者・家族がほしい分まで渡すことができない場合原則として患者さん・ご家族が自分で買いに行く（薬局で購入することを相談してもよさそう）

診療している病院や診療所から自費として売った場合には混合診療になる可能性がある

薬剤師と医療材料

・薬局でよく出る特定保険医療材料

- ①万年筆型注入器注射針：標準、針折防止、超微細、②在宅中心静脈栄養輸液セット、③膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル、④携帯型ディスポーザブル注入ポンプ（PCAポンプ）、⑤皮膚欠損用創傷被覆材（創傷深度により4区分）

・在宅医療現場における調剤薬局の問題点

①在庫 ②逆ザヤ ③知識不足

医療材料のモンダイのモ

【どっちが出すかモンダイ】医療材料をどっちの医療機関が払い出すか問題にされること。退院時に問題になることが多い。「（例文）バルンカテーテルが退院後すぐにつまって交換用がなくて困ったよね。これって＝を解決しないと無理ゲーじゃね？」

【どっちが算定するかモンダイ】在宅療養指導管理料をどっちの医療機関が算定するか問題。退院時、本当は問題にならないのに、問題とされることが多い。逆に、両方外来の場合は気をつけたほうが良い。

「（例文）退院時にうちで酸素算定して良っすか？そりゃ、どっちも算定できるから＝ないよ。診療報酬早見表の第2節在宅療養指導管理料の通則のあとにある【参考】に記載があるよ。」

【うちにナイっすモンダイ】在宅医療機関で継続して利用する医療材料を入院医療機関で取り扱っていないこと。入院医療機関で使っていた医療材料を在宅医療機関で払い出せないこと。「（例文）エイミー⑥の袋はないです（汗）。今回はうちからお渡ししますが、次までに＝を解決しといてください。」

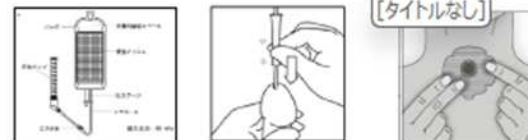
【在宅にきた途端に困るモンダイ】退院時にうっかりすることで退院直後の在宅現場で困難に直面すること。患者の身体的には問題がないが、訪問看護師が頭を抱えることが多い。「（例文）カテチないんすけど？あした9時になってカテチもらってから、薬入れよう。あさぐちチェックして＝解決しときゃよかった。」「（例）コネクタが違って、胃管がバックにつながらない」「（例）バルンカテーテルがつまったら自宅に予備がない。」「（例）バルンカテーテルの水を抜くシリンジがない」



【介護指導がらうモンダイ】医療材料のつかいかたについて、入院医療機関の説明と在宅医療機関や訪問看護の説明がくい違うこと。家族のキャラによっては訂正不能でかなりの医療材料を払い出さなければならぬこともある。「（例文）吸引チューブ使いすぎて指導受けていて、1日20本使っているんだよね。札幌市のケアのルールを決めて、早く＝克服したいよね。」「（例）腎ろうの固定の指導をするが、テープの具体的な種類や購入方法を家族が知らない」

新しい医療材料の例

- ・在宅半固形栄養経管栄養法指導管理料を算定し加圧バック（初回算定から1年まで算定可）
- ・自己導尿指導管理料+特殊カテーテル加算でスピーディカテナビ
- ・自宅喉頭全摘患者指導管理料+特定保険医療材料費でプロヴォックスライフアドヒーズ



在宅で薬剤師大活躍！！TIPS

2023年9月13日、11月14日札幌市中央区在宅ケア連絡会
「薬剤師は在宅でこんなに大活躍！」シンポジウムとグループワークより

在宅ケアでもっと薬剤師を活用して活躍してもらおう

お薬手帳に書いてある薬局をぜひ利用してください。

訪問看護と訪問薬剤の連携

訪問看護の仕事の中に服薬管理が入っていることが多い。訪問看護の貴重な時間が薬のセットに取られてしまう場合、薬剤師に訪問薬剤指導を依頼すると訪問看護が本来の業務を行うことができる

訪問薬剤指導のメリット

- ① 疑義照会で処方変更できる
- ② 処方提案できる
- ③ 一包装、剤形変更の提案
- ④ 時間制限がない
- ⑤ 介護保険の支給限度額の制限外
- ⑥ 薬学的判断ができる

こんな時には訪問薬剤をつかってみよう

- ① 薬が多い（多科にかかっている）
- ② 残薬が多い（疑義照会を利用する）
- ③ 薬の変更が多い（がん、認知症など）
- ④ 訪問の予定日と受診日がずれる
- ⑤ 入退院が多い（入院先へ届ける 一包装されず退院）

在宅薬剤師の一日

- ① 8:30～午前 処方箋 FAX
- ② 午前～15:00 調剤、監査
- ③ 15:00～ 配達
- ④ 17:00～ 薬歴、報告書の作成
- ⑤ 18:00 帰宅

調剤業務・服薬指導以外の業務

- ・施設へ訪問診療同行
- ・居宅療養管理指導および契約
- ・サービス担当者会議：
- ・退院前カンファレンス：

薬剤のプロとしての薬剤師

- ① 調整が必要な薬剤がある場合
- ② 薬剤相互作用がある場合
- ③ 薬物動態が知りたい場合

病院薬剤師と退院先とのやりとり

- ・ 情報を伝える手段には①薬剤情報提供書②お薬手帳③服薬管理表④薬剤管理サマリーなどがある。
- ・ 医療機関や薬局に詳しい経過や注意事項などを伝えるには「薬剤管理サマリー」を活用。
- ・ 薬剤情報提供書には患者にも分かる説明文あり。
- ・ 入院中にはポリファーマシー（多剤服用）を改善することができる。
- ・ 患者が服用しやすいよう、介助者が服用させやすいように、一包装対応等の調整することができる。

薬剤師活用

- ・ 剤形変更（ポリファーマシー、飲み込み、アドヒアランス）
- ・ 一包装（他院と・残薬と・下剤・眠剤別）
- ・ 残薬管理
- ・ 施設の配薬ケースにセットしてほしい
- ・ 薬を週1でカレンダーセットしたい

薬剤師の活用 Q&A

- ・ 亡くなった際の麻薬をどうしたらいいのー基本的には処方された薬局へ
- ・ 一包装してほしい時にどこに相談？一処方されている薬局へ
- ・ 他で処方された薬も一包装してもらえるのかかりつけ薬局を持つ
- ・ デイケアで昼分をのみ忘れるー薬剤師から医師へ疑義照会

多職種連携の課題

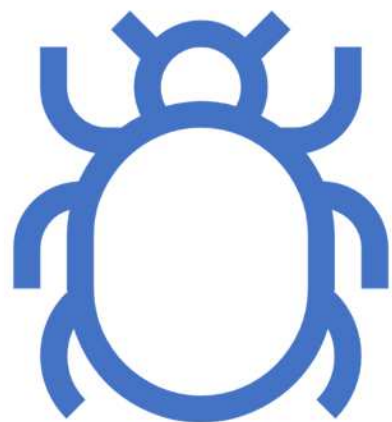
- ・ 入院となったり亡くなったりした際に薬局に連絡ないことが多い
- ・ 訪問看護において薬剤セットに時間がとられることがある
- ・ プライドが高い利用者だと薬に触れられたくないことがある
- ・ 薬剤師がケア会議に参加できていない

ポリファーマシーの課題

- ・ 様々な病院を受診しているケースだと薬の管理が大変
- ・ 残薬問題
- ・ 薬が散乱していることがある

薬局（薬剤師）の活用（活躍）を広げるためには？

- ・ 積極的に退院前カンファ、担当者会議に参加
- ・ 薬局や薬剤師が関わる機会を積み重ね、頻度が増すことで、信頼にもつながる
- ・ 薬剤師ができること、できないことの線引きが示されるとよい
- ・ 医療 DX（マイナカード、オンライン資格確認、処方情報取得など）も考慮した関わり
- ・ 人がやること、システムがやることもわけることが重要
- ・ ニーズの多様化にあわせた関わり
- ・ 薬剤師と連絡を取りたいときは、医療用クラウドサービス、ノート、FAX、電話
- ・ 医師との疎通をはかるためには診療同行が有用



COVID-19と 地域医療

COVID-19対応概要

- 2020年2月ころから様々なCOVID-19対応を開始。
- 2020年4月第2波：老健のクラスターを医師会で診療支援。当時は未知のウイルスであり、誰もが初めてのCOVID-19クラスター対応。
- 地域のオンラインミーティングを波の間に開催してきた。
- 11月第3波：特養のクラスターを医師会で診療支援。入院困難な時期で死亡を少なくする診療の工夫をした。
- 2021年5月第4波：自宅療養者への在宅医療提供を札幌市保健所、札幌市医師会の協力で実施
- 8月第5波：ほぼオンライン診療で乗り切る
- 2022年1月第6波：ラゲブリオ、中和抗体薬などのオンラインレクチャー。発熱外来、陽性者対応は各医療機関で爆発的に多くなったが、大きな混乱はなく入院のひっ迫はなかった。

全体の仕組みを考える

- 入院療養、宿泊療養、自宅療養、施設療養をコントロールして地域での最適解を見つける。
 - 急性期病院だけで成り立っているのではない！
 - 在宅医療だけ整備すればよいのではない！
- **地域をひとつの病院と考えて運用**する
= 地域包括ケアシステムの考え方と一致する。

感染症ではないパンデミック

- 2020年からは新型コロナウイルス感染症パンデミックだった
- 2025年問題～2040年問題は別のパンデミック
 - 心不全パンデミック
 - 慢性呼吸器疾患パンデミック
 - 誤嚥性肺炎パンデミック
 - 老衰パンデミック・・・
- これには新型コロナウイルスパンデミック同様に地域包括ケアシステム、地域連携のシステムが欠かせない。



コロナ禍と
は・・・未来を映
し出す水晶玉

地域における規範的統合の5ステップ

1. 勉強会で共通の知識を得る

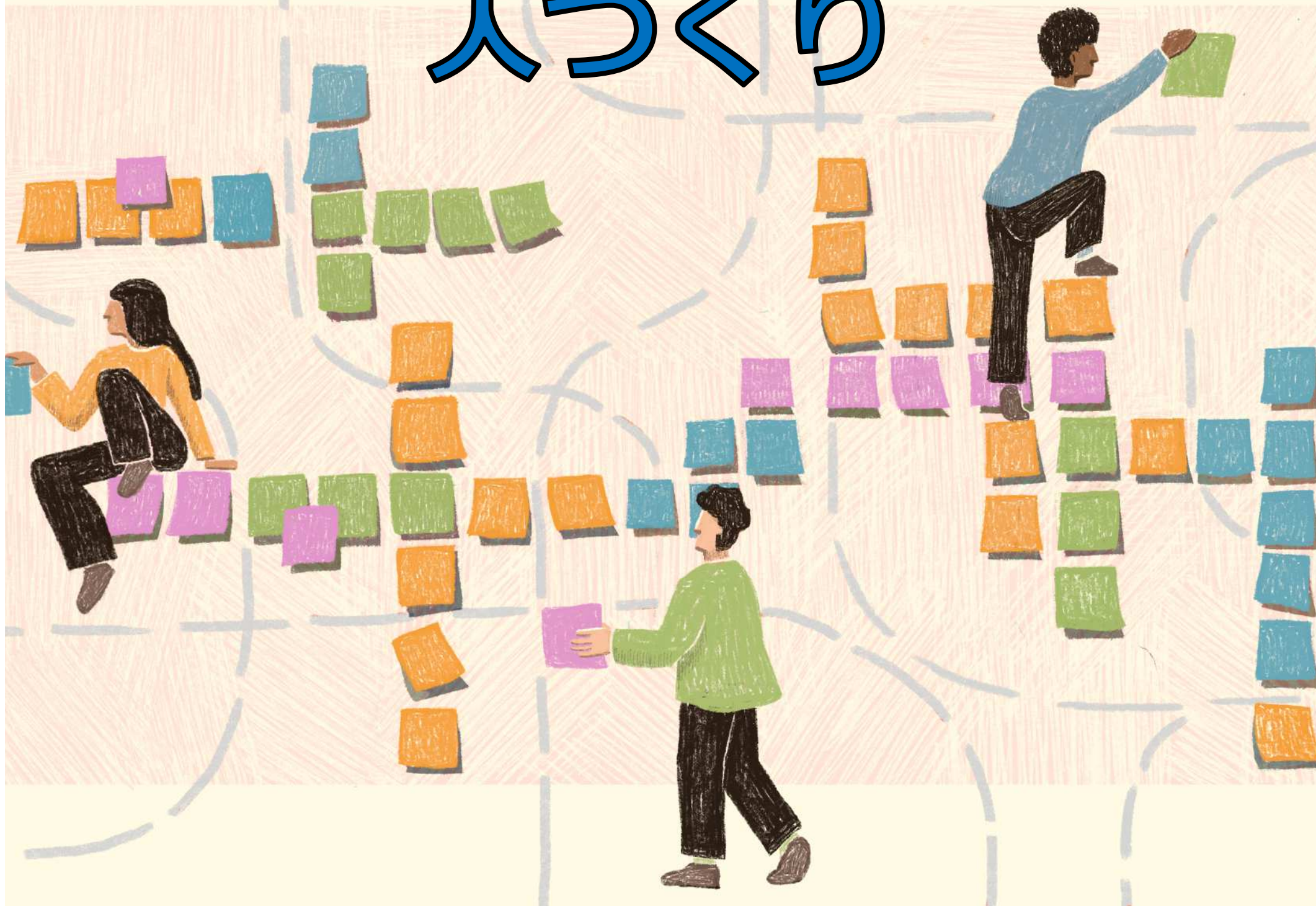
2. 地域の課題を話し合う

3. 課題の解決策を検討する

4. 思いや考え方を共有する

5. 地域のルールやエチケット作り

人づくり



人づくり＋人との関係づくり のために地域で取り組めること

1. 雰囲気づくり

課題を地域で共有する

きっと誰かが地域の雰囲気を作っている

2. 勉強・連携の場

多職種研修会

同職種連携

病病、病診、診診、看看、薬薬、SW-CM

雰囲気づくり

札幌市在宅ケア 連絡会の連絡会



第22回 連絡会の連絡会 新年交流会 キリンビール園 2016.1.14

看護師同行訪問

- 病棟で働く看護師の多くは、在宅ケアを知らない
- 在宅療養のイメージがなく、退院指導している



- 病棟看護師が、訪問診療・訪問看護と同行



- 効果的な退院指導を行うことが出来る
- 生活環境、介護状況、社会資源等を知る
- 顔の見える関係を構築する

多職種合同研修会

(主催:横須賀市、横須賀市医師会、日本医療伝道会)

- 第1回目(9月13日)「これからどうなる在宅療養」186名
 - 放送大学教授 田代孝雄氏講演
 - グループワーク形式で在宅医療連携の課題抽出
- 第2回目(11月21日)「退院時の在宅医療連携」167名
 - 在宅、病院のステークホルダーによるショートプレゼンテーション
 - グループワークで「退院時の在宅医療連携」の課題解決策を検討
- 第3回(1月24日)「横須賀市における在宅療養の将来」189名
 - 各職種、職域ごとにグループディスカッションし、各職域ができることを検討
- 第4回(3月23日予定)「市民のための在宅医療・介護の見本市」(参加人数 500名)
 - 各ステークホルダーが、市民を交えて在宅療養でどんなことができるかをブース展示
 - 在宅療養に関するミニレクチャーを10講義
 - 在宅療養相談



第215回札幌市中央区在宅ケア連絡会・札幌市医師会中央東支部・中央西支部・
札幌薬剤師会中央支部

多職種“薬”連携の強化書

日時 2025年10月14日(火)

19:00~20:30 参加無料

会場 ハイブリッド開催(オンライン配信あり)

札幌市医師会館 5階大ホール
(中央区大通西19丁目)

在宅医療現場で、薬に関する困り事はないでしょうか？
そのような時に多職種連携が力を発揮します。それぞれの
立場のシンポジストから、経験談や問題点など、薬に
まつわる発表をいただき、多職種連携を強化して薬にま
つわる問題の解決を目指すシンポジウムです。

対象：(札幌市中央区以外の方も参加できます)

在宅ケア専門職種、患者・家族、市民

現地参加は申し込み不要！会場に来てください。

オンライン参加方法は裏面をご覧ください！

シンポジスト
総合支援センターえがお
所長 大和 幸子さん

シンポジスト
訪問看護さくらステーション
管理者 桜庭 良輔さん

シンポジスト
厚生堂薬局
薬剤師 香川 隆樹さん

シンポジスト
ファミリークリニックさっぽろ山鼻
薬剤師 深堀 泰弘さん

第216回札幌市中央区在宅ケア連絡会
在宅医療連携拠点事業、中央区区域拠点

災害に強いまちを作る！

実践机上訓練

参加費
無料

～「機能するBCP」を作ろう～

10月18日(土)

時間 14:00~16:30

会場 札幌市医師会館5F

定員 先着50名

申し込み <https://forms.gle/Ji6dn2DNskwRTMUV7>



松田 謙
ファミリークリニックさっぽろ山鼻

近年の自然災害や新型コロナの拡大により、有事でも
事業を継続できる体制づくりが企業の社会的責務とな
っています。しかし、BCPは介護・訪問看護で義務化さ
れましたが、事業所ごとの策定にとまり、地域連携
には至っていません。

今後に備え、実践的な「机上訓練」を通じて各事業所
のBCPを見直し、つながるBCPを一緒に考えましょう。

お問い合わせ

医療法人財団老蘇会 静明館診療所 担当 田上、渡邊

☎011-215-5069

✉msw22.tagami@seimeikan.or.jp

第213回 札幌市中央区在宅ケア連絡会・札幌市医師会中央東支部・中央西支部

地域に暮らす失語症者の悩み ～在宅医療でできることは～

講義 + グループワーク

日時：2025年7月14日(月)

19:00-20:30 参加無料

開催：札幌市医師会館5階大ホール
(中央区大通西19丁目)

様々な疾患が原因で起こる「失語症」。ことばによる表現や理解が難しくなっても、本人の想いや生活の希望が失われるわけではありません。しかし、地域で暮らすなかで、周囲とのコミュニケーションの困難さが、孤立や誤解を生みやすくしています。本研修では、失語症のある方々が地域でどのような悩みを抱えているのか、また私たち支援者にできることは何かを、講義とグループワークを通して考えます。誰もがその人らしく暮らせる地域づくりを一緒に考えていきましょう。

●対象：(札幌市中央区以外の方も参加できます)
在宅ケア専門職種、患者・家族、市民

●申し込み不要！現場に来てください

対面のみ！！

主催：札幌市医師会・札幌市医師会中央東支部・中央西支部
共催：第213回札幌市中央区在宅ケア連絡会
令和7年度「多職種連携意見交換会」

在宅ケアにおける グリーフケア

日時：2025年6月11日(水)

19:00-20:30 参加無料

開催：札幌市医師会館5階大ホール

(中央区大通西19丁目)

+ You Tube ハイブリッド開催

在宅ケアでは、終末期にある患者さんも多く、在宅や病院での看取りをよく経験します。遺されたご家族のケアは十分とはいえない面があります。遺族はどんな経験をするものか、遺族外来での経験についてお聞きしたり、遺族からの直接の声をお聞きしたいと思います。また、訪問診療や訪問看護の事業所でされているグリーフケアや、お悔やみ訪問などのグリーフケアに関する取り組みの経験を共有します。最後に今後どんなことが可能なのか、総合討論で知恵をします。

●対象：(札幌市中央区以外の方も参加できます)
在宅ケア専門職種、医療従事者、患者・家族、市民

●現地参加は申し込み不要！現場に来てください。

●オンライン参加は裏から申し込みしてください。

対面+オンライン講演会

斗南病院
精神科 上村恵一さん

市民と共に創るホスピスケアの会
副代表理事 山田富美子さん
ご遺族 伊藤達也さん

医療法人財団老蘇会
保健師 中村明子さん

訪問看護ステーションクオル
管理者 松田さつきさん

エビデンスづくり



緩和ケアで必要なオピオイド

病院でも在宅でも同様に必要

内服薬

貼付薬

坐薬

注射薬

- 在宅療養患者に薬局でオピオイドを調剤する際のハードル
 - 麻薬小売業免許（内・貼・坐・注）76.7%が対応¹⁾
 - うち訪問する薬局（内・貼・坐・注）15.8%
 - うち注射の麻薬を調剤（注）0.7%
 - 麻薬注射薬を夜間・休日対応　　？　？　？　？　%



- オピオイド注射薬の持続投与が必要な在宅療養患者の夜間・休日の薬物供給システムの構築ができれば、すべてのことができる！

1) Y.Ise 2010

オピオイド注射薬の持続投与が必要な在宅療養患者の夜間・休日の薬物供給システムの構築

連携

- 5 薬局と 3 診療所が連携

オンコール

- 5 薬局が当番を組んで対応
- お互いに連絡先を交換

オピオイドの限定

- 夜間と休日はモルヒネ塩酸塩またはオキファスト+生食のみ処方

在庫の目安

- モルヒネ塩酸塩10mg20A
- オキファスト10mg20Aを目安とする

デバイスの限定

- CADD50mLカセット、10mLシリンジ、アンプルでの処方のみ限定する

計算式

入院になる人 =

$$N \times \alpha \times (1 - x - y) + N \times 0.7 \times \alpha \times x + N \times 0.1 \times \alpha \times y$$

N 感染者数

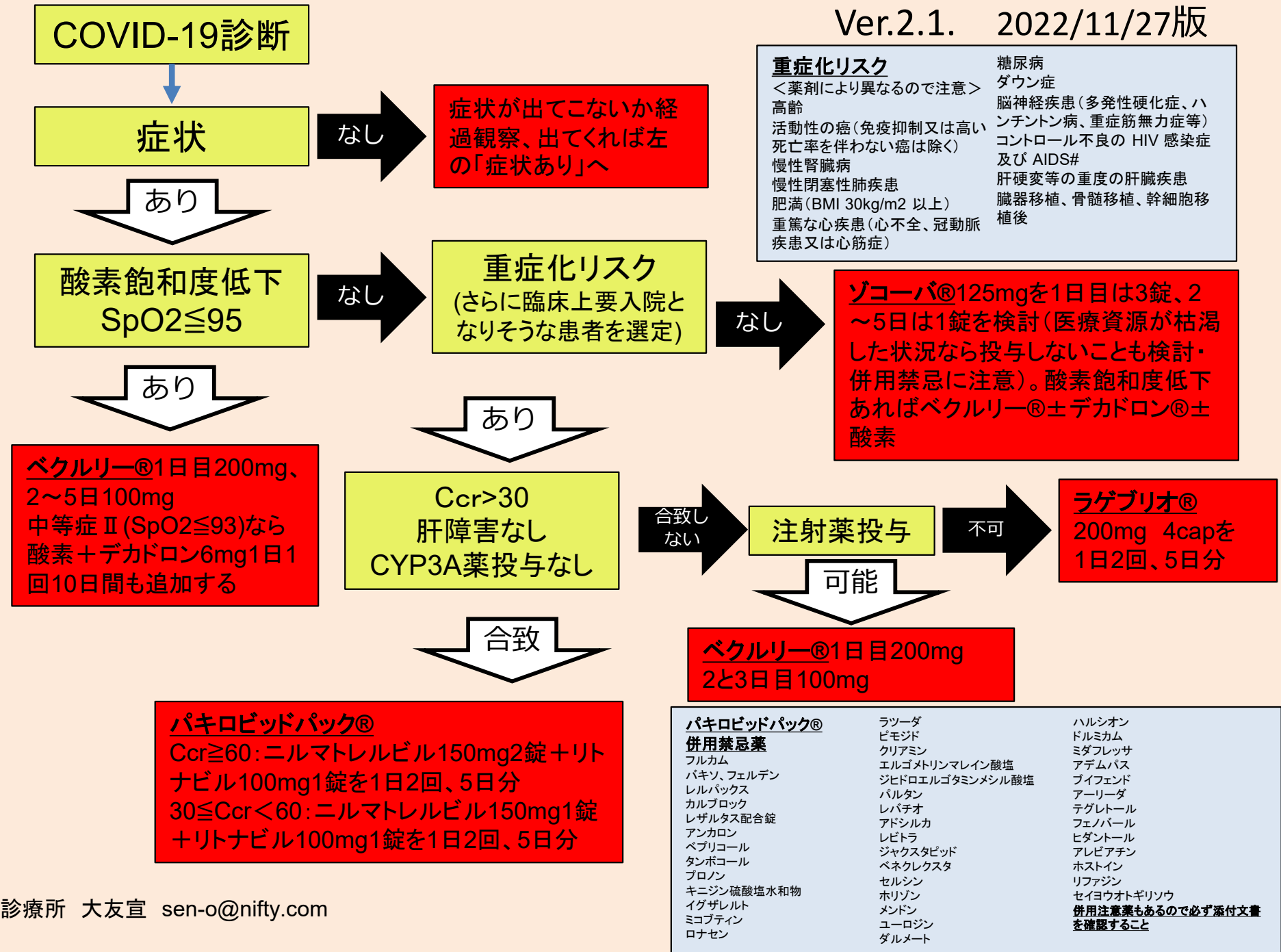
α 治療しなければ要入院になる割合

x 治療しなければ要入院になる人にラゲブリオ[®]を投与した割合

y 治療しなければ要入院になる人にパキロビッドバック[®]を投与した割合

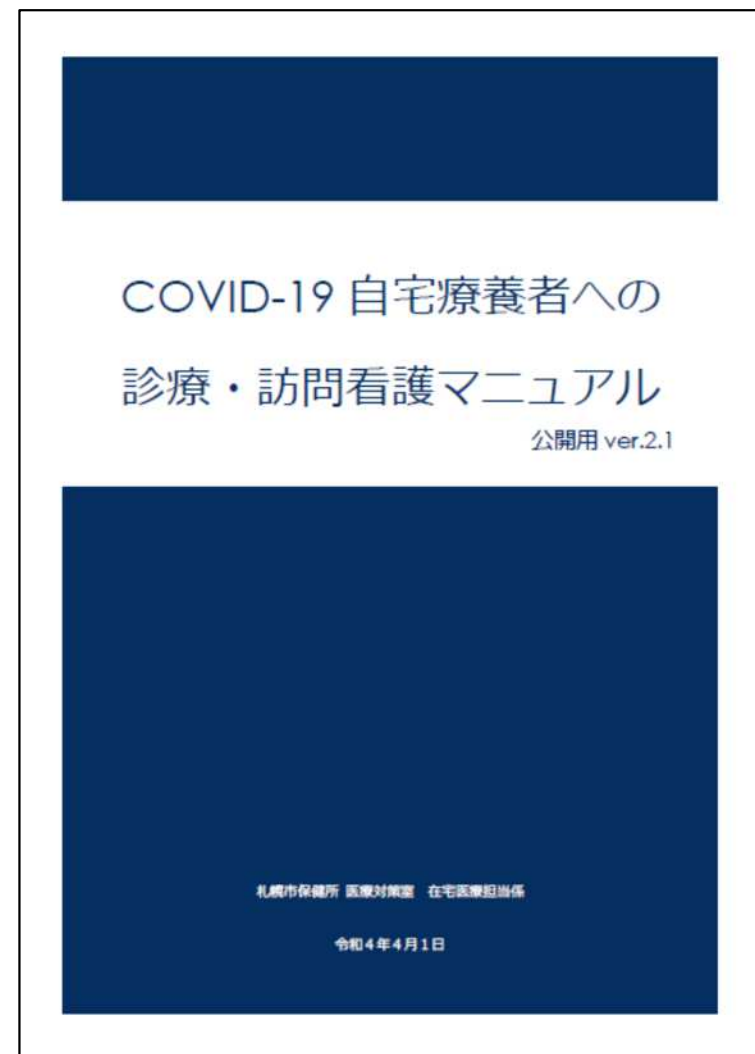
在宅での軽症から中等症COVID-19治療戦略

Ver.2.1. 2022/11/27版



札幌市のマニュアルは公開されています

- COVID-19 自宅療養者への診療・訪問看護マニュアル 公開版
 - <https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/documents/manual21open.pdf>



日本在宅医療連合学会 第1回地域フォーラム

在宅医療! ゴチャまぜ!

どう
DO! だべ! サ!

日時：2019年9月14日(土)、15日(日)

会場：札幌市教育文化会館 (札幌市中央区北1条西13丁目)

主 催：日本在宅医療連合学会

共催(予定)：一社 全国在宅療養支援診療所連絡会、公財)在宅医療助成 勇美記念財団
北海道訪問看護ステーション連絡協議会、北海道地域医療研究会
北海道在宅医療推進フォーラム、日本プライマリ・ケア連合学会 北海道ブロック支部
連絡会の連絡会、札幌市在宅医療協議会
医療者・介護者・福祉者のためのケア・カフェ®、飲みこみ安心ネット、札幌

大会長 医療法人財団老蘇会 静明館診療所 大友宣

日本アドバンス・ケア・プランニング研究会 第7回年次大会

×

第11回 北海道在宅医療推進フォーラム

人生会議 解体新書

日時：2022年9月10日

WEB開催

大会長：医療法人財団老蘇会 静明館診療所 矢友宣

同時開催：日本在宅医療連合学会北海道地方会

全国在宅療養支援医協会北海道ブロック

在宅医療

ラララララ

- 2026年7月4日と5日
- 札幌コンベンションセンター
- ホームページみて



今日の結論

- 多職種連携の次はヘンテコ 1 択
- バーナードの 3 要素
- ゴールデン・サークルは 3 つの輪
- マシュマロスタディーから最強チームは 3 要素
- 地域づくりに 4 つのラララララ
- 文化づくりの 3 つのカベ



👉 今日のスライド